

Title	新収資料一覧(その二)
Sub Title	A list of early books newly housed in Shido bunko part2
Author	堀川, 貴司(Horikawa, Takashi)
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	2018
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.53 (2018.) ,p.297- 369
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Departmental Bulletin Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-20190228-0297

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

新収資料一覽（その二）

堀川 貴司 編

前輯掲載「新収資料一覽」以後に整理した古典籍（一部複製本等を含む）の一覽である。

記述事項は前輯と同じく、書名、作成地（和漢韓洋）の別および判型、請求番号、編著者、成立年時、刊写の別および刊写者、特徴的な事項、蔵書印・書入等である。請求番号は三段から成る。上段が日本十進分類法新訂61A版に基づき独自の改編を加えたもの、ただし、配架の都合上貴重書・特殊形態本に独自の番号を与えている。すなわち、091が貴重書、092が箱入り等特殊形態の貴重書、B1が準貴重書、B2が特殊形態の準貴重書、普通本のうち大型本はD1（おおよそB4判以上）、D6（おおよそA4判以上）、小型本がD2、卷子本等特殊形態本がD3である。中段が同一分類内の通し番号（古典籍の場合番号の前に「ト」を付す）、下段が員数を表す。また、特殊文庫は一般蔵書と上段が異なり、椎本文庫は「09A」、平岡文庫は数字冒頭に「ヒ」を加えたものとなっていて、中段に「ト」は用いない。いずれも追加整理分のみを記載したものである。今回、小川剛生氏および文学部国文学研究室からは多数の貴重な典籍を御寄贈頂いた。ここに厚く御礼申し上げます。

○ 総記

〔慶應義塾出版局板木〕

和

B2
卜1 1

闕名者製

明治六年（一八七三）刊

西洋事情外編卷三第三八張（明治六年三月再々刻本）および學問ノス、メニ編第一一張（明治六年一月の刊記あるも、メディアアセンターデジタルコレクションの初版本と別版）を表裏にして木枠に収めたもの。

〔頭書標注〕芥舟學畫編〔四卷板木〕三枚

和

B2
卜1 3

〔藤本清治郎〕製

〔明治二年（一八七九）二月〕刊

1. 〔相馬九方〕序第五・六張、2. 卷一第六張墨刷部分・朱刷部分、3. 卷二第一四張同前。参考…陳正宏『芥舟學画編』套印書版零片考』（斯道文庫論集四三三）。 *陳正宏氏寄贈

〔書名〕山路栞（見返）

和小縦長

D2
卜150
1

高井蘭山編

文政一〇年（一八二七）五月序刊（編者蔵版）

折本。漢籍書名撰者名一覽。序には「片面」に和書も載せるとあるが、裏は空白。印記…松下鎮彰

直齋書録解題（二二卷）存卷七至十

唐半

025
卜31
1

宋陳振孫撰

〔光緒九年（一八八三）八月〕刊（江蘇書局）

外題墨直書「書録解題三」、墨句点あり。

新板書籍目録

和大

025
卜30
1

闕名者編

昭和二年（一九三七）一月刊（禿氏祐祥）

孔版。万治二年一月杲快書写奥書のある写本（東寺觀智院藏）の謄写版影印。鉛筆書チエツクあり。参考…阿部隆一『江戸時代書林出版書籍目録集成一』解題

〔古今〕書籍題林（外）前後欠

和横（大本三つ切）

B1
卜 223
1

〔毛利文八〕編

〔延宝三年（一六七五）四月〕刊（京…毛利文八）

儒書經書より醫書まで存。冒頭部分汚れ・欠損あり。印記…白板

金花堂藏板目録

和横（大本三つ切）

D2
卜 148
1

須原屋佐助編

〔幕末〕刊（江戸…金花堂須原屋佐助）

紙縫綴。外題「藏版諸目録」。嘉永三年跋刊『古今刀劍』正真便覽』を末尾に掲載。現状、覆表紙（外題「金花

堂目録」の上から糸綴。

金花堂賣物目録（外）

和小

D2
卜 149
1

須原屋佐助編

〔幕末〕刊（江戸…金花堂須原屋佐助）

紙縫綴。外題墨書。「元祖」鷹皮紙目録「書物／雁皮紙」「金花堂藏板目録」「金花堂書畫筆目録」を合綴。

書日答問不分卷附國朝箸述諸家姓名略存子集附

唐半

025
卜 29
2

清張之洞撰

〔民国一八年（一九二九）〕刊（上海…自強書局）

石印。前半の經史を欠く。

〔古活字版零葉集〕

和大

092
卜 164
1

闕名者編

〔江戸初期〕刊

1. 禪儀外文〔集二卷〕(寛永三年(一六二六)四月)刊、国会図書館本と同版) 一二枚：下一ウ、二オウ、七オウ、一三オ、二七オ、三二ウ、三三至三五オウ、三七オウ、三九オウ、四〇オ(寛永一四年刊本では分巻を
変更したため、張付はこれに二〇加えたものになる)

2. 〔五家〕正宗〔贊四卷〕〔出版文化 古板本手鑑〕(青裳堂書店、二〇一二) 所収零葉とツレ、同書によると
慶長一三年(一六〇八)中村長兵衛尉刊(ただし川瀬一馬によると〔寛永〕か)、内閣文庫310126本とは異
植字の関係) 一一枚：洞一ウ、八オウ、一一オウ、一二オウ、一四オウ、雲四オウ、一六オウ、爲八オウ、九
オウ、一一オウ、一二オウ。

續古逸叢書様本(外)

唐特大

D1
ト35
1

〔上海商務印書館〕編

民国一二年(一九二二)七月刊(上海：商務印書館)

石印(一部排印)。

渡邊家漢書門分類目録(目)

和太

029
ト23
1

緒方益井編

明治四二年(一九〇九)五月序写(自筆)

版心に「藏書目録 渡邊家文庫」とある浅葱色刷一二行五段罫紙を使用(冒頭の目次は浅葱色刷一二行相馬屋製
罫紙)。外題「渡邊家國書門分類目録 卷上」と誤る。印記：渡邊千秋藏書

〔渡邊家〕和漢書番號目録(外) 不分卷三冊欠天冊

和太

029
ト24
2

闕名者編

〔大正〕写(一筆)

標色刷一二行罫紙(榛原製)を使用。地冊1503至2947、人冊2950至4431。末尾近く大正六年刊本散見す。印記：

渡邊千秋藏書

名物六帖存第一帖天文箋時運箋・第三帖人事箋一并三

和半

B1
ト 237
3

〔伊藤東涯〕撰

〔江戸中期〕写〔伊藤竹里〕

料紙竹紙、每半葉六行版心「古義堂」名人墨刷罫紙使用。第一帖序文末「正徳」のみ。自筆本の途中段階での転写か。人事箋一表紙貼紙識語・伊藤東涯著述を弟竹里の写したるもの、題箋は東涯筆也竹里の藏書印は今尚古義堂に存す此はもと零本にして内一冊はかつて内藤湖南博士に贈れり今三冊を残す（印記・東寿（？） 圖書）、印記・竹里圖書

刀水書屋雜抄（外）

和半

B1
ト 236
1

渡辺刀水編

〔大正〕写（自筆他）

大正年間の紀行文・抄出等を昭和二七年七月に製本したもの。「古書展観目録」（大正八年五月四日孔版刷）およびその来場者芳名録、妻木忠一雜抄を含む。表紙右に「鴈魚集附録刀水雜抄」「八十一」とあり。印記・刀水漁史珍藏、快馬度刀水、刀水書屋珍藏

羣書類従五三〇卷目一卷存目録

和大

081
ト 13
1

〔塙保己一〕編

〔江戸後期〕刊 同修

いわゆる新目録。

三才記要（外）

唐大

082
ト 117
1

〔清蔣德鈞〕編

〔清末〕刊

歩天歌（折込地球図を付す）・輿地畧（清馮煥光）撰、折込地球図を付す）・括地畧・讀史論略（清杜詔）撰
各一卷より成る。（輿）朱句点あり。

鳴沙山石室秘録（改定之本）

唐半

082
ト116
1

羅振玉撰

〔民国〕刊（上海）…國粹學報社）

鉛印。表紙に「上海（英租界河南路）樂善堂」印記あり。

一 哲学

太極圖說口義（外） 存地冊

和半

121
ト191
1

〔久米〕訂齋講并批 白洲良貴・柴田敬勝・井関蕃貞・財津吉恵録 文化一一年（一八一四）一二月写（牛窪継成）
書写奥書「文化甲戌冬至日／明倫齋於奇宿写終／牛窪継成」。外題に「地」とあり、天冊欠か。印記…牛窪藏書

克己銘講義（外）

和半

121
ト194
1

闕名者編

〔江戸後期〕写（一筆）

呂與叔「克己銘」本文および講義（明和七年五月、カナ交じり）、「人々真吾を具ふるといふ自見」（明和六年四月（玉田）默翁講、充美録）、「惑悟の説」（明和九年Ⅱ安永元年秋（玉田默翁）撰、寛政二年六月本奥書あり）、「内海養珉與其子元珉書／鴉有感（與子壻阿子）」（安永三年八月相陽隱士海谷撰）より成る。冒頭より「人々」途中まで代赭色刷一〇行罫紙使用。

代魄録

和半

121
ト195
1

稻葉〔默齋〕(信) 撰

弘化四年(二八四七)七月写(水谷)定方

末尾「以下定時所附」として默齋宛佐藤李右衛門書簡を付す。識語…水谷、辛丁藏

道統圖說

和半

中村習齋撰

明治七年(二八七四)二月写(御友慎齋)

紙縫綴、一〇行縹色刷野紙。印記…御友藏書

讀書路徑

和半

〔蟹養齋〕(布施惟安) 撰

〔明治〕写(一筆)

紙縫綴、一〇行浅葱色刷野紙。印記…御友藏書

脩身受用抄

和大

〔山鹿素行〕撰 素行會(代表…古川黄二)編 大正元年(一九一三)九月刊(東京)…素行會

慶安元年奥書自筆本のコロタイプ複製。発売…民友社。

理氣圖解

和大

秋山泰英撰

享保二年(二七一七)二月刊(江戸…相模屋市右衛門、山田屋三四郎)

撰者は伊藤仁齋門。宋儒説と仁齋説を併せて解説。表紙に朱書「劔」、白上書「巨」、印記…光譽上人所得

辨子孟論

和半

高〔橋道齋〕(克明) 撰

天保三年(一八三二)三月写(樂善堂主人)

印記…樂善堂書□記(書写奥書末)

121
卜 192
1

121
卜 199
1

121
卜 193
1

121
卜 198
1

121
卜 197
1

出定後語二卷

和大

121
ト196
2

富永仲基撰

延享二年(一七四五)刊、文化二年(一八〇五)以降印(大坂・松村九兵衛等三肆)

朱批点・合点あり。

大學〔補注他經書注并論抜粹〕

和半

123.0
ト44
1

闕名者編

〔近代〕写(一筆)

ボール紙表紙紙縫合綴。1. 大學〔補注〕(安井息軒〔衡〕編并注、『大学説』稿本か)、2. 大學大旨(池田草菴述・楠本碩水記、一〇行二〇字柙目罫紙、版心「靜字」。明治三六年一二月本奥書あり)、3. 格物致知解彙、4. 古本大學國字解、5. 伊物學要(語孟字義抄・辨名抄)、6. 孟子養氣章(栗栖天山慶応元年講義録抜抄)、7. 復性書(唐)李翱)、8. 三易、9. 〔孔子言説抜粹并分析〕、10. 大象、11. 論語前後編説(太宰〔春台〕)、12. 書徂来先生遺文後(同前)、13. 春秋屬辭序・孝經集善序(二元)宋濂、ともに節録)

〔改正音訓〕〔五經〕存詩經卷上

和大

123.0
ト46
1

〔後藤芝山〕点

〔江戸後期〕刊

詩經集傳本文に音訓頭注を付したるもの。外題「再刻」の文字あり。識語：備中藩吉田氏、吉田姓、貞方、印記：(不
明朱陰長方印)、吉田藏書、岡陽堂平尾氏圖書印、平尾檢、赤羽備印

〔改正訓點〕〔五經〕存禮記卷一

和中

123.0
ト45

弘化(一八四四―四八)刊(京・勝村治右衛門等)

傍訓本。集説の本文のみ。版心「弘化改正」。曲禮上第一至王制第五を収める。

周易傳義大全〔二四〕卷存卷六至十・二十一各卷有欠

韓特大

D6
卜31
6

〔明胡廣等奉勅撰〕

〔朝鮮後期〕刊

無表紙殘欠本、四周双辺有界一〇行二二字注小字双行、上下内向双花口魚尾。墨句点・批点・口訣書入あり。

書經〔集傳〕六卷

和大

1232
卜30
6

宋蔡沈撰〔松永〕昌易〔寸雲子〕注点 享和元年（二八〇一）九月刊〔京〕今村八兵衛

覆寛文四年（一六六四）九月刊本。外題「〔新刊頭書〕書經集註」。卷十三首二張欠。印記…小池氏藏書印、居敬

印 *後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

詩經〔集傳〕八卷

和大

1233
卜36
8

〔宋〕朱熹撰〔松永〕昌易〔寸雲子〕注点〔鈴木尋思齋（温）校点〕寛政三年（一七九一）五月刊〔江戸後期〕

印（大坂…秋田屋太右エ門等六肆）

覆寛文四年（一六六四）九月刊本。外題「〔新刻頭書〕詩經集註」。鈴木温跋なし。第一冊に某年四月九日付本間

宛須原屋岩吉（朱捺印）書（家印…デヤマガタに「ス」）肆／水戸市上市／須原屋石吉／裏五軒町）領収書（易

經集説・礼記集説共）貼付。第四冊筆者不詳詩稿挿入。印記…人見臧書 *後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究

室寄贈

又

和大

1233
卜37
8

〔宋〕朱熹撰〔松永昌易（寸雲子）注点、鈴木尋思齋（温）校点〕〔寛政三年（一七九一）五月〕刊

卷八末二張（本文末・刊記・跋）および裏見返欠。朱書入あり。印記…鮫嶋藏書、野沢 *国文学研究室寄贈

大學・中庸・禮記

和半

123.4
ト42
1

安井小太郎・(禮) 山井〔清溪〕(幹六) 撰 [明治三〇年(一八九七) 至某年] 刊(東京)・哲學館

洋紙活版。哲學館漢學專修科講義録から大學・中庸・禮記部分のみ抜粋合本したもの。朱書入あり。印記・鮫嶋

藏書 *国文学研究室寄贈

習齋先生家禮圖評(外)

和大

123.4
ト43
1

〔中村〕習齋撰

〔江戸中期〕写(一筆)

師の浅見綱齋の説に自説を加えたもの。印記・徹齋之記

春秋左傳(集解) 三〇卷

和大

123.6
ト37
15

〔晋〕杜〔預〕撰 那波魯堂(師曾) 校点 西三伯校 寛政二二年(一八〇〇) 六月刊(大坂:米田清右衛門等四肆)

外題「春秋左氏傳(再刻)」、西三伯跋によると安永六年刊本の再々版。表紙朱書「リ」、印記:渡邊藏本、藝珍(花

押あり) *後藤(旧本間) 家旧蔵、国文学研究室寄贈

春秋左傳不分卷

唐中

123.6
ト38
3

〔民国〕刊(上海)・商務印書館

排印。ペン書入あり。印記・鮫嶋藏書 *国文学研究室寄贈

孝經註疏九卷(閩本十三經註疏のうち)

唐大

091
ト423
1

〔唐玄宗〕注 宋刑昺疏

〔嘉靖〕刊

李福・陸景得等刻工名多数あり。朱句点朱引合点、一部に墨返点送仮名注記等あり。識語:寛永庚辰秋八月十一

日事縁加一覽一校了／雲水道人一鷗叟誌（印記：日収）

〔四書章句集註〕 存孟子卷四至六

和太

123.8
ト 264
1

〔宋〕朱熹撰

〔慶安三年（一六五〇）六月〕刊（京：豊興堂）

五つ目綴。八行一四字本。後印の可能性あり。識語：似天、真宗伊奈郡箕輪木下孚保利文地鶴（？）地、印記：

天下一〇松〇、信州伊那木下中町久萬屋 *小川剛生氏寄贈

〔學庸論語孟子〕講義附（孔子孟子）略傳并年表

和中

123.8
ト 262
1

稲垣衣白（眞久章）撰 明治二五年（一八九二）九月刊、同四二年二月印（第六十四版。東京：興文社）（奥付のまま）

活版洋装。明治二四年一二月刊論語孟子講義に同二五年一〇月刊大學中庸講義を合冊。少年叢書漢文學講義第五編。書名は扉による。表紙は「四書講義」。印記：寺田圖書（青鉛筆で×印上書） *後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

〔大學中庸〕講義

和中

123.8
ト 263
1

稲垣衣白（眞久章）撰 明治二五年（一八九二）一〇月刊（東京：興文社）

活版洋装。書名は表紙による。 *後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

倭中庸一〇卷

和太

123.8
ト 265
10

〔岩井玄隆〕撰

〔江戸前期〕刊、寛文七年（一六六七）二月〔印〕（京：風月）

外題・序題「大和中庸」。刊記部分入木。寛文六年頃刊書籍目録には不載、同一〇年目録には掲載。撰者名は延

宝三年刊新增書籍目録による(国書総目録は「関玄隆」とする)。識語…(本二)原善八、印記…原(黒陽、六芒星近似形)

論語〔集註〕一〇卷存卷一至五

和特小 D2 142 1

〔宋〕朱熹撰

〔江戸後期〕刊

四周双辺有界九行一七字、注小字双行。冒頭に序説あり。印記…中城氏、正行之印(陽刻) *後藤(旧本間)家旧蔵、

国文学研究室寄贈

論語二卷(篆文論語) 附許氏説文引論語三十六條

唐中 123.8 266 4

清呉大澂書

〔民国〕刊(上海…廣雅書局)

石印。外題は四卷表示。用光緒一一年上海同文書局石印本縮景印。原帙入り。印記…長岡氏藏

論語講義

和半 123.8 267 1

安井小太郎撰

〔明治三〇年(一八九七)至某年〕刊(東京)…哲學館

洋紙活版。哲學館漢學專修科講義録から論語部分のみ抜粋合本したもの。印記…鮫嶋藏書 *国文学研究室寄贈

釋奠考説

和大 124 26 1

闕名者撰

〔江戸後期〕写(一筆)

目録末「發咏ノ事」は本文欠(他伝本では岩瀬文庫本にはあり、浜野文庫本にはなし)。印記…六有齋圖書記

荀子正解〔三〇〕卷存卷一尾欠

和中 124 25 2

三浦薛山(應)撰 高橋正行・上杉順次校 明治一六年(一八八三) 五月版權免許刊(東京…有隣堂穴山篤太郎、

群芳堂)

第壹集(卷一七張まで)・第二集(同第三五張まで)のみ存(第三集以下未刊か)。両冊とも同内容の刊記あり。大和綴。 *後藤(旧本間)家旧蔵、国文学研究室寄贈

忠經(末欠)

和

B1
ト 227
1

題〔漢〕馬融撰 柴〔野栗山〕(邦彦)書 享和二年(一八〇二)二月序刊(松平定信)

瓦に刻した忠經の拓本。「運瓦堂」題字及び和文序(松平定信)、「栗山」序あり。栗山序によると「泥瓦五十隻刻忠孝二經於其背面」とあるが、拓本は忠經のみで、序等を含め四十五枚。

小學〔句讀〕 六卷存卷三・四・六

和大

125
ト 162
2

〔宋朱熹〕撰 〔明〕陳選注 〔貝原益軒〕点 天和三年(一六八三)五月刊

卷三・四と卷六の取り合わせ(後者やや後印)。八行一七字写刻体。卷六刊記版元名なし。卷三・四識語:藤本勝蔵(且蔵)、印記:松本。卷六識語:文政三年庚辰正月十六日拜/賜 細江毅謹識、印記:脩猷館勸奨記

〔纂注合璧〕朱子小學句讀詳解内篇四卷外篇四卷

和中

125
ト 160
8

宋朱熹撰 平山五岳(政瀆)注 山田柳村(清風)閱 明治一八年(一八八五)四月版權免許、同一月(内篇)・五月(外篇)刊(大阪:文煥堂野村長兵衛)

銅版本。明陳選撰小學句讀に基づく和文注解。鼈頭に清高愈撰纂注、明陳際泰編合璧との異同注記あり。口絵・広告・刊記色刷。印記:正行之印(陰刻) *後藤(旧本間)家旧蔵、国文学研究室寄贈

〔白鹿洞書院掲示関係書一括〕

和

125
ト 163
119

宋朱熹等撰

〔江戸前期至近代〕刊写

【A無注本（每半葉行数の少ない順に記す。表紙は原装のみ、判型は大本以外、字様は明朝体以外を注記。なお、他に佐藤一斎蔵版五行本があるが、注解等と併せて日に収める）】

1. 四周单边無界六行一三字返送あり。紙縫綴（結び目に「海玉」(?）、印あり)、共紙表紙外題直刷。印記…伊澤書藏、伊澤家書

2. 1と同版。後補刷毛目覆表紙あり。印記…小田氏印

3. 【文化九年（一八二二）七月學習齋刊本】四周双边有界六行九字返送あり。朱色無地表紙、題簽あり。印記…別所藏圖書印

4. 3と同版。題簽欠。無刊記。

5. 【（江戸後期）昌平黌刊本】四周单边無界七行一三字白文。印記…本山文庫（本山彦一）、山高水長

6. 5と同版。識語…弘化二（乙巳）年正月望東武茗鬻開講所受授／于時寓書生寮 耘堂

7. 5と同版後印。識語…此書清光幼年之頃正月学問所始ニ出席之節／下賜】

8. 5と同版後印。

9. 5と同版式異版。

10. 9と同版後印。識語…近藤齋所藏、印記…經眼48213陸沈居

11. 【弘化五年（嘉永元年、一八四八）正月觀光館刊本】5と同版式異版、写刻体。

- 12 5と同版式(ただし返送竪あり) 異版。代赭色無地表紙、題簽あり。カナ交じり注釈書入。印記・桃木書院藏(消印あり)、速水新印
- 13 【江戸後期】結城藩刊本】12と同版式異版。香色無地切付表紙。刊記「結城藩藏」。印記・大東(東?)氏
- 14 【天保一四年(一八四三)山岸見刊本】12と同版式また異版。柿渋表紙、題簽あり。刊記「天保癸卯年 山岸見謹刻」。印記・長谷川
- 15 14と同版後印。識語・井上藏
- 16 12と同版式(ただし返句総ルビ) 異版、写刻体。共紙表紙。識語・佐藤岩四郎、右觀書有感/安政六年/未晚秋/佐藤岩四郎所藏
- 17 【江戸後期仙台藩】養賢堂刊本】四周双边有界七行一四字返句。見返に「養賢堂藏梓」とあり。識語・大正六年五月調
- 18 【明治一七年(一八八四)四月東京小島直次郎刊本】17と同版式異版(覆刻)。黄土色無地表紙、題簽あり。見返に「日本閻齋山崎先生訓点」とあり。明治一七年四月鰯刻御届、原板主佐久間嘉七、出版人小島直次郎(東京府平民、東京京橋區桶町二十二番地)。印記・滋賀縣師範學校藏書(消印あり)、經眼者陸沈居
- 19 18と同版。印記・滋賀縣師範學校藏書(消印あり)、門外不出足助書藏
- 20 【江戸後期盛岡藩】信成堂刊本】四周单边無界七行一三字白文。外題・扉「朱夫子教條」、本文一ウより始まる。浅葱色無地表紙、題簽あり。版心「信成堂」。識語・那須(題簽余白に記す)
- 21 【文政八年(一八二五)正月甲府徽典館刊本】半紙本、20と同版式異版(ただし写刻体)。共紙表紙、外題直刷「白

- 鹿洞揭示」、飾り紐綴。文政八年正月酒井忠脩（甲府勤番頭）跋
- 22 半紙本、20と同版式異版（但し単黒魚尾あり）。共紙表紙、外題中央双辺直刷、紙縫綴。印記…熊谷宿内田了仙
- 23 半紙本、20と同版式また異版。共紙表紙、紙縫綴。冊尾欄外「筆工 春齋／彫工 成文堂」。
- 24 【江戸後期】川越講學所刊本】半紙本、四周単辺有界七行一三字白文、写刻体。共紙表紙、紙縫綴。刊記「川越講學所藏板」。識語…沼埜藏書
- 25 24と同版。浅葱色無地表紙、題簽剝落。
- 26 24と同版。文政一二年（一八二九）正月写『白鹿洞學規講録』（中村惕齋撰）を付す。書写奥書「惟時文政十二己巳春睦月下／六日書於南陽西窓下／川越藩中 木村盛房（捺印「式風頓点居士」「曉夢之印）」
- 27 【文化元年（一八〇四）一二月石互刊本】四周単辺無界八行一六字白文、単黒魚尾、写刻体。刊記カ「文化改元甲子十二月 向之祥謹書」、欄外「石互藏刻」
- 28 27と同版、竹紙風薄茶色料紙刷。香色布目型押表紙、単辺黄色題簽。「石互藏板」なし。
- 29 【天明七年（一七八七）一月大坂河内屋八兵衛等刊本】左右双辺有界八行一六字返送句豎、単黒魚尾、版心題「白鹿洞揭示」。共紙表紙、双辺外題直刷。『白鹿洞書院揭示講義』の広告あり。36・37の後印・抽印本。
- 30 【天保一四年（一八四三）正月松崎（棟堂）（復）跋刊本】四周単辺無界九行一九字白文、無版心、写刻体。共紙表紙、単辺題簽、紙縫綴。成徳書院藏版。
- 31 左右双辺有界九行二〇字返送句、単白魚尾、写刻体。共紙表紙（後補覆表紙あり）、外題単辺直刷「白鹿洞揭示」。

【B無注本有附録】

32. 【天保一〇年（一八三九）四月（金澤）明倫堂刊本】左右双边有界七行一三字返送豎句圈発あり。版心「明倫堂藏」。「明倫堂掲榜附言」を付す。

33. 32と同版。

34. 32と同版。朱批点書入。

35. 32と同版。

36. 【天明七年（一七八七）一月大坂河内屋八兵衛等刊本・津和野藩養老館蔵版】本文は29と同版。香色無地表紙、29と同題簽。天明二年大阪山口景德「白鹿洞書院掲示附録」を付す。刊記29と同じ。附録末朱捺印「津和野府學／養老館蔵版」。印記：橋元藏書、（不明アルファベット筆記体）

37. 36と同版。焦茶色蜀江錦艶出表紙。見返「剛齋山口先生校正」、崇高堂印記あり。卷末に「崇高堂（河内屋八兵衛）藏板目録」一張を付す。蔵版印なし。

【C集註本】（山崎闇齋注『白鹿洞學規集註』）

38. （江戸前期）刊、四周双边無界七行一三字白文、やや扁平の明朝体、中黒口単黒魚尾、撰者名「山崎（柯）」、尾題「白鹿洞學規集終」。注記書入あり。印記：□□蔵圖書印

39. （江戸前期）刊、38と同版式ただし返送句豎圈発あり、双花口魚尾。五針眼。朱引書入。

40. （江戸後期）刊、覆39。

41. （江戸前期）刊後印（京・村上勘兵衛）、四周双边無界七行一三字返送句豎あり、双花口魚尾、撰者名「山崎嘉」。外題「學規」。五針眼。

42. 41と同版同印。書入詳密。印記：宇佐藤園、主静堂藏書
43. 41と同版後印（大坂・河内屋八兵衛）、外題「白鹿洞書院揭示」、末張裏入木にて蔵版目録あり。四針眼。書入・貼り紙あり。印記：含秀園圖書、丸山貞一藏書
44. 43と同版同印。外題隸書体。
45. 43と同版同印。書入詳密。印記：堀終藏、澄斎藏書
46. 43と同版同印。外題楷書写刻体。印記：栃公三氏（?）、天城藏書
47. 43と同版同印。外題46と別版。書入詳密。印記：如不及齋秘笈之記（藤森天山）、清痴居秘笈印
48. 43と同版同印。外題46・47と別版。印記：大岡家藏書印、「」氏藏本
49. 41と同版、文政七年（一八二四）二月印（大坂・秋田屋太右衛門、江戸・須原屋茂兵衛）。外題48と同版。
50. 41と同版、〔江戸後期〕印（江戸・岡田屋嘉七等三都七肆）。外題欠。印記：小添
51. 50と同版同印。外題覆47。印記：致知□格物、弄月園印、温知精舎、牛嶋、梶谷之印、思齋
52. 安政五年（一八五八）秋刊（江戸・岡田屋嘉七）、覆41。外題51に同じ。
53. 52と同版、やや後印。印記：勝見藏書
54. 52と同版、やや後印。
55. 52と同版、やや後印。浅葱色布目型押表紙。印記：聖馨、花巖學人
56. 52と同版、後印、裏見返に岡田屋嘉七等三都七肆の刊記（50と同版後印）を付加。印記：三多
57. 〔幕末〕刊明治印（十津川郷学刊本）、覆52か。見返「製本所 眞部騰采閣」、刊記「十津川郷學藏版章」、裏見返

に大坂・柏原屋武助等三都（東京を含む）一二肆刊記付加。印記・泉南式森氏臧

58. 〔江戸後期〕刊（新発田）。41と同版式ただし写刻体、単黒魚尾。無刊記。墨付悪し。印記・桂氏臧書

59. 58と同版、外題「白鹿洞學規」。書入詳密。印記・越后州／式□本／木崎邑

60. 58と同版、外題「白鹿洞揭示」。刊記「七年三月朔日／越後州新發田町」。識語・本村／伊藤敬茂、住吉屋為光持用也

61. 天保一五年（弘化元年、一八四四）三月刊（芝田・濱崎喜助智治）、覆58。書入貼紙あり。印記・反求堂章（回文印）

【D集註本有附録】

62. 東条琴台校・附言、慶応三年（一八六七）跋刊（江戸）・掃葉山房

63. 62と同版、萌葱色大小輪繫唐花文型押表紙。朱引書入。

64. 62と同版、表紙63に同じ。

65. 明治二年（一八六九）一二月写、集註および性論明備録（闇斎編）を合写（ともに白文）。奥書「明治二年己巳十二月二十一日寫於大名巷客舎燈下」。印記・巖邨家臧

66. 〔幕末明治〕写、朱子答呉晦叔知行書（返送句）および集註（白文）を合写。四周双辺有界八行、版心「熊本藩」名入り墨刷罫紙を使用。識語・佐伯義方文庫、印記・義方之印

【E考證】（浅見綱齋撰『白鹿洞書院揭示考證』）

67. 享保一六年（一七三一）六月刊（京・風月莊左衛門）。朱書入あり。印記・富井臧書、三多（二種）

68. 67と同版後印、裏見返に風月至柏原屋武助（大坂）一二肆刊記付加。印記・舞田臧書（方印）、舞田臧書（円印）

69. 68と同じ。印記…藤本重郎藏書之記

【F 講義】(浅見綱齋撰『白鹿洞書院揭示講義』)

70. 天明七年(一七八七)一月刊(大坂…崇高堂泉本八兵衛等三肆)。外題「白鹿洞書院揭示」。見返あり、刊記に「泉本」「八平」実捺連印あり。研究者による諸本メモ挿入。印記…大神惟吉

71. 70と同版後印、外題「白鹿洞書院揭示講義」、見返なし。印記…石黒氏圖書之記

72. 70と同版後印、外題71と同じ。見返入木にて江戸尚古堂(岡田屋嘉七)に変更、裏見返に岡田屋等七肆の刊記付加。

73. 慶応四年(一八六八)五月刊(大坂…秋田屋太右衛門、平戸維新館蔵版)覆70。印記…澤、奈良縣尋常師範學校書籍印(同所ラベルもあり)

74. 73と同版。朱書人あり。印記…奈賀文庫、月冷、月冷藏書之印

75. 73と同版後印、袋付き。

76. 73と同版後印。

【G その他崎門関係】

77. 【白鹿洞揭示師説】〔江戸中期〕写、集註と合写、師説冒頭に「洛下若林氏講義山口氏筆記」とあり、若林〔強齋〕講・山口〔春水〕録とする。印記…井田、供、高重

78. 【白鹿洞揭示講説・白鹿洞書院揭示口義】〔江戸中期〕写、前者享保九年、後者同一五年三宅尚齋講(ただし後者は漢文)。

79. 【白鹿洞書院揭示講義】〔江戸後期〕写、半紙本。(村土)玉水講・南條元常録。宝暦五年一月自跋あり。印記…

平章堂圖書記、墨僊、沼尻（以上沼尻墨僊）、（不明一字円印）

80. 【村々御百姓江學問之筋申聞ケ候筆記（扉）】與右衛門（新發田藩岡方組社講役中嶋村名主）撰、〔江戸後期〕写、大本。安永九年二月自跋。溝口浩軒『勸学筆記』読み聞かせに併せて行った白鹿洞学規の解説内容を大庄屋所に報告したもの。末尾に各村からの出席者人数を記す。

【日佐藤一斎関係】

81. 【無注本単行、文政四年（一八二二）六月刊、愛日樓藏版】大本、四周双辺無界五行一二字、返送堅句、版心「鹿洞揭示」とあり。
82. 81と同版無刊記半紙本、朱布目型押表紙。
83. 82と同版同体裁。印記…（北）鈴木
84. 82と同版。ただし改装化粧裁、注記貼紙あり。印記…龜田臧書
85. 82と同版。ただし共紙表紙、紙縫綴、外題直刷。印記…館、靜脩齋
86. 85と同版同体裁。印記…坪和藏書
87. 【揭示問、文政六年（一八二三）九月刊】半紙本、四周双辺有界八行一八字、返送堅句圈発、版心「揭示問」とあり。外題「白鹿洞書院揭示」、朱布目型押表紙。
88. 87と同版。ただし共紙表紙、紙縫綴、外題直刷。
89. 88と同版。ただし後補覆表紙あり。
90. 88と同版。ただし改装表紙。

- 91 【無注本・揭示問合冊】大本、無注本は無刊記。朱批点あり。
- 92 91と同版。ただし半紙本、外題「レ」書印揭示（問附）。印記…迪軒藏書之記、高野藏書、坂本箕山、阪本藏書
- 93 92と同版。ただし外題「白鹿洞書院揭示 完」。無注本共紙表紙もあり。識語…明治己卯十二年村井寛所藏、印記…村井
- 94 【覆無注本】版心「鹿洞揭示」とあり。香色無地表紙。
- 95 94と同版。印記…岩城
- 96 94と同版式異版、版心「鹿洞揭示」とあり。共紙表紙、紙縫綴、外題直刷。識語…田村義之主
- 97 94と同版式また異版、扉に「講道館藏」とあり。版心「鹿洞揭示」なし。
- 98 94と同版式また異版、香色無地表紙・共紙表紙ともに題簽あり。識語…鱸氏
- 99 94と同版式また異版、田舎版。
- 100 【解義本、明治五年（一八七二）九月跋刊、静岡…益習草堂藏版】無注本文…白鹿洞書院揭示解義、矢口泰跋から成る。外題「白鹿洞揭示解義」。見返および冊末に蔵版印実捺。識語…生駒次郎
- 101 100と同版。印記…□橋□誠藏書（別印重捺）
- 102 100と同版。ただし明治六年五月望月毅軒序補写（二種）。印記…惇斎藏書
- 103 100と同版。ただし明治六年五月望月毅軒序あり。
- 104 103と同版同内容。書入あり。印記…井上、井起信印

- 105 103と同版同内容。ただし外題を「佐藤坦譯」白鹿洞書院揭示「全」と改め、見返も別版、見返上部に「明治甲戌官許」とあり、跋の年記を明治七年一月に入木改刻。
- 106 【白鹿洞書院揭示譯】〔幕末明治〕写、大本。解義本をさらにわかりやすくしたものの。かな交じり文、総フリガナ、語注あり。印記・濤齋圖書
- 107 【白鹿洞揭示答書】〔川崎〕魯齋（履）撰。〔幕末明治〕写、大本。印記・沼田學舎藏書、松本藏書
- 108 【白鹿洞學規口解】〔中村蘭林〕（藤原明遠）撰。〔江戸中期〕写、大本。宝曆三年三月自跋。識語・矢嶋正巳（印「正巳之印」「反求氏」）印記・聴之軒
- 109 【白鹿洞揭示副譯（外題）】長野子成撰、寛政七年（一七九五）八月刊（大坂・稻葉新右衛門）、半紙本。本文末欄外に冒頭に天明四年〔十〕時〔梅厓〕題字あり。
- 110 【白鹿洞書院揭示小解（外題）】武田光廣撰。文久二年（一八六二）写か、大本。文政四年一月自序。「先君馨香公」の遺志に基づいて著した旨述べる。識語・主三坂氏求之（本文と同筆）、印記・三坂直彝珍藏
- 111 【學規諺解（外題）】石川〔魯庵〕（嘉貞）撰。天保四年（一八三三）二月序刊、大本。印記・一色文庫
- 112 111と同版同体裁。印記・静岡下魚町拾八番地齊藤綱吉
- 113 111と同版同体裁。識語・堀田欽之丞、津田寫沢文之助
- 114 【白鹿洞揭示圖解（外題）】巖本〔贅庵〕（復）撰。嘉永六年（一八五三）春序刊（暇脩堂藏版）、大本。題簽・見返黄色料紙。印記・林圖書

115 114と同版。ただし題簽・見返素紙、墨付悪し。

116 【白鹿洞規略解】山下秋堂講・稻葉小三郎録。大正四年（一九一五）一二月序刊（非売品、鉛印）、菊版。識語…
備中國川上郡梁瀬村櫻谷興懷殿

117 【蒙養書】西坂（西阪とも）謙山（衷）編、天保一五年（弘化元年、一八四四）刊（孝友堂西坂謙山蔵版）、大本
二冊合一冊。内篇に小學題辭・白鹿洞書院揭示・童蒙須知、外篇に李氏蒙求を収める。

118 【毛徳琦重訂白鹿書院志畧不分卷】清毛徳琦撰、闕名者抄録。左右双辺有界一〇行墨刷野紙使用。
119 【白鹿洞書院考一斑】水谷南嶠編。（近代）刊（鉛印）、菊版。沿革等のほか、集註を収める。

陽明先生遺言録二卷 稽山承語一卷

和大

125
161
1

（陽）（明王）陽明撰 黄直・曾才漢編并校、（稽）（明）朱得之間（王陽明）答（江戸後期）写（二筆）
末尾に「陽明文集附録」あり。いづれも『陽明先生文集』末尾部分所収。B1/L127/1陽明先生逸事録・姚江遺
事とツレ（外題同筆、同表紙。料紙・筆跡は異なる）

莊子南華眞經（一〇卷）（郭注莊子）存卷九

和大

126
67
1

〔晋〕郭象注〔服部南郭〕校点 〔元文4年（1739）5月〕刊
後印。

莊子膚齋口義一〇卷〔附新添莊子十論〕存卷一・九

和大

126
65
2

宋林希逸撰（附）宋李士表撰 闕名者点〔寛永〕刊〔江戸前期〕印

五つ目綴。朱墨語注等書人、識語…酒田三之町於井筒屋□之時□三拾六才ノ享保三稔戌極月旦佐藤武英經山庭森

居士（年月日以外墨滅）、延森。印記…英恣（？）樓、佐藤氏（？）、藤山白金文庫 *藤山工業図書館移管本
莊子因六卷存卷一（補義莊子因） 和大 126
卜66
1

清林雲銘撰 秦（滄浪）（鼎）補義（并点）寛政八年（一七九六）刊（名古屋・風月孫助等）

早印。皆川淇園序なし。印記…建樹藏書（大和田建樹）、藤山白金文庫 *藤山工業図書館移管本

六韜六卷

和中

091
卜418
2

天正一二年（一五八四）六月写（善明寺別當）

江伯虎序あり。朱墨注記書入あり。紙釘装。下冊冒頭（卷四至六目錄および卷四冒頭）欠。印記…東京

靈獸雜記三卷存卷一

和半

147
卜1
1

葛迺家主人編

〔昭和一四年（一九三九）七月〕刊（東京…壬生書院）

孔版。未刊・稀覯書叢刊第一輯のうち。印記…鮫嶋藏書 *国文学研究室寄贈

寢覚記（序中）六卷

和大

159
卜26
2

伝一条兼良撰

承応二年（一六五三）三月刊

外題後補書題簽。原題簽表記は「ねさめの記」。書名は序文中の記述による。六冊合二冊、天地化粧裁。「正方云」に始まる貼紙注記あり。『弘文荘待賈古書目』第二七号（昭和三二年七月）八五番著録本。帙は弘文荘誂え。印記…

弘文荘（帙内側）、岡田眞之藏書 *国文学研究室寄贈

漢語抄

和大

091
卜416
1

闕名者撰

〔室町末近世初〕写（一筆）

紙縫綴、表紙新補、全張裏打。漢文体による勸学書。蒙求の高鳳漂麦の話を引く。朱返点・送仮名・豎点・朱引・ヲコト点（博士家点）・訂正注記あり。奥書「正月吉日 渡邊弥九郎盛次（花押）」

博覧古言（管蠡抄）一〇卷

和大

159
ト27
5

〔菅原為長〕編

寛文二年（一六七二）四月刊、天明五年（一七八五）印（江戸：須原屋伊八）

匡郭・版心・内題（管蠡鈔を博覧古言に改める）・卷一冒頭・刊記改刻、見返追加。版心は五卷とする。識語・遠藤、

印記・遠藤藏書之章、館岡 *小川剛生氏寄贈

〔起請文考〕

和大

ヒ160
1
1

〔平岡好文〕撰

〔明治〕写（自筆）

無表紙、紙縫綴、明治三五年「國幣中社生島足島神社上下之宮御柱祭祭典並二行列次第書」（洋紙活版一枚刷）紙背に書写。書名は内容による。筆跡はヒ215/1/1『上野故事』題詞にて確認。朱墨書入・付箋（同筆）あり。

祭禮小儀

和半

176
ト4
1

中村習齋（蕃正）撰

明治九年（一八七六）六月写（御友慎齋）

紙縫綴、八行縹色刷野紙。転写永井以保（書写者と同じく細野要齋門下）蔵本。印記・御友藏書

八宗傳來集

和大

180
ト9
1

闕名者撰

正保四年（一六四七）一月刊（京）平田半左衛門）

尾題「八宗傳來」。墨標目注記、朱合点朱引あり。識語・龍性院、并木秀全 *小川剛生氏寄贈

〔因明関係書断簡〕

和

092
ト167
1

闕名者撰

〔鎌倉〕写（一筆）

天に二本、地に一本薄墨界、同筆返点・送仮名あり。文中「觀理僧都私記中」云々とあり。紙背に□家・如然（？）
某年三月六日・七日勘返状あり。

大般若波羅蜜多經六〇〇卷存卷四百五十後欠

和半

091
ト424
1

〔唐〕釈玄奘奉詔訳

〔平安後期〕写（一筆）

折本。黄蘗染料紙。外題後補刷題簽。本文別筆見消訂正、虫損部分補筆あり。大正蔵七・二七二b・六まで存。全裏打。
昭和一〇年一〇月読書識語（不識居士Ⅱ黒田亮）あり。印記…瘦松園文庫章

維摩詰經義疏三卷

和大

183
ト17
5

聖徳太子（上宮皇太子）撰 〔明治一四年（一八八一）二月〕刊、同三〇年（一八九七）五月印（東京・島田蕃根）

本書刊記には明治一三年一月一日出版御届、三〇年五月二日校正印刷、二五日発行（東京・島田蕃根）とあるが、同版本で一四年二月一九日御届、二二日出版とある本あり（国会図書館13933）、刊年はそれに従う。本書は同書に蕃根跋を加えたもの。裏見返に曹洞宗阿本山および宗務院の名が印刷されているのは、本書を含めた三經義疏刊刻に出資したため。見返には「太子堂藏版」とあり。原帙入。

〈頭書傍註〉天台四教儀（外）

和大

188
ト54
1

高麗釈諦觀撰 釈義水智泉編 明治一九年（一八八六）一月版權免許、同二月刊（京都・松柏堂出雲寺文次郎）
頭書カナ交じり文。五つ目綴。「関東三辯才天第一（下總國相馬郡）布施辯才天略縁起」一枚刷、「四恩和讃」活版一枚刷挿入。印記…正行之印（陰刻） *後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

辨顯密二教論二卷

和半

B1
ト 229
2

釈空海撰

〔室町至江戸〕刊

卷上〔江戸〕刊付訓本、卷下〔室町〕刊無訓本（尾欠）の取り合わせ。いずれも浅葱色原表紙。卷上朱返点豎点声点、墨送仮名詳密書入、角筆あり、識語・金地院珉實。卷下墨送仮名胡粉抹消多し。印記・慧遠之印、字泰（？）然

密宗書籍目録〔新義古義〕

和横中

188
ト 55
1

〔藤屋弥兵衛等〕編

享保一八年（一七三三）七月刊（大坂・藤屋弥兵衛等三肆）

印記・利物和義、伊州新大佛寺

鎮州臨濟惠照禪師語録

和大

091
ト 420
1

〔唐〕釈臨濟〔義玄〕撰 釈惠然編 〔慶長一八年（一六一三）〕刊〔妙心寺宗鉄〕

無刊記。慶長一八年二月の刊記のある本と同版と思われるが、尾題・校勘者名部分異植字。全体に墨訓点、一部に朱引・朱訓点あり。識語・文察〔長寿〕に上書

虎丘十詠附吞碧樓題詠〔扉〕

和大

B1
ト 220
1

闕名者編

〔江戸前期〕写（一筆）

『石城遺宝』所収作品のほぼ全てと『同拾遺』所収作品の一部、および「月堂和尚大禪師畧行實」を収める。全体に付訓、一部に朱引・朱句点。

靈源筆語考

和大

188
ト 57
1

釈幹山師貞撰

〔江戸中期〕写（一筆）

駒澤大学図書館蔵本 (24351、宝暦十一年写) と記事に出入りあるが、全体に本書のほうがやや簡略。本奥書「安永三年七月吉日書之 円悟室」。識語：靈泉寺藏書之内
一休骸骨 いっけいがいこつ

和大

188
ト56
1

伝釈一休宗純

〔江戸前期刊、中期〕印

外題「繪入／ひらかな」一休がいこつ 全。元禄五年(一六九二)刊本は本書の覆刻か。識語：延享二(乙丑)歳十一月上旬於江都安田利長求之、印記：小川臧書、慎獨(帙にあり)

又

和大

188
ト58
1

同

188/ト56/1よりやや後印。識語：大呂／天寧、墨減印記あり

達磨寺中興記附大和國方岡山達磨禪寺御廟記

和大

091
ト421
1

(達) 釈惟肖得岩撰 (大) 闕名者撰 〔室町後期〕写(一筆)

墨返点送仮名、朱句点朱引合点あり。印記：表、泰勝菴藏書印(大徳寺泰勝庵カ)

立正安國論

和半

188
ト53
1

〔釈日蓮〕撰

〔近代〕写(一筆)

末尾「文應元年(大歳庚申)九月勸之 御年三十九/以御正本校之畢」 *後藤(旧本間)家旧蔵、国文学研究室寄贈

二 歴史

萬國歴史直譯 (三) 卷存卷三

和中

209
ト3
1

米ヱトルパアリー (Parley, Peter pseud) 撰 西村恒方訳 明治六年(一八七三)八月題詞刊(弘成堂紀伊國

屋徳藏等四肆、千成樓蔵板) 印記: 高橋蔵書、高 *後藤(旧本間)家旧蔵、国文学研究室寄贈

〈紀略考附録〉 歴代事實出所書目 (見返)

和小縦長

D2
ト151
1

鶴峯戊申編 天保一二年(一八四一)五月刊(江戸・和泉屋善兵衛等六肆)

折本、両面刷。角書「紀略考」は「増補」和漢軍談紀略考大成」を指す。表は歴代天皇」との史料一覽、裏は

分野別書名一覽。印記: 黒川真頼蔵書

公事根源集釋 (外) 三卷

和大

210
ト14
3

一条兼良撰 松下見林注 元禄七年(一六九四)六月跋刊、(江戸後期)印(京: 錢屋惣四郎)

卷数は外題・版心による。野田藤八印本より後印か。 *小川剛生氏寄贈

宮殿調度圖解附乗物考

和半

210
ト15
1

關根正直撰 明治三三年(一九〇〇)六月刊、同三五年三月訂正三版刊、大正一〇年(一九二一)二月訂正八版

印(東京: 六合館書店) 活版。印記: 鮫嶋蔵書 *国文学研究室寄贈

野史 (二九一卷首目各一卷) 存卷二百五十一至二百六十一

和大

211
ト27
1

〔飯田〕(源) 忠彦撰 〔明治初〕写(二筆)

版心に「野史」とある墨刷野紙使用。外題「野史儒林歌人傳」。四・四・三卷ずつ三冊を合冊。卷二百五十一至

二百六十が儒林列傳、二百六十一が歌人列傳。冒頭に別筆別料紙の「野史儒林傳目錄」を付す。印記・金澤學校、石川縣師範學校之印

國史纂論字引大全

和中

211
ト26
1

榑寄隆存撰 明治二年（一八七九）六月版權免許、同年一〇月刊（大阪・同盟書樓（三木美記・岡島真七）

*後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

國史畧字類三卷

和横（大本三つ切）

211
ト24
3

宮脇（南溪）（通赫）撰 明治九年（一八七六）五月版權免許刊（東京・山中市兵衛）

*後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

日本外史字類二卷

和横（大本三つ切）

211
ト25
3

榑木山涯（寛則）撰 明治七年（一八七四）八月刊〔明治〕修（東京・和泉屋市兵衛等三肆）

第二冊下之上、第三冊下之下。下之下版心「外史字引」、全冊内題「類」字入木。国会図書館 W1973（上のみ存）は同版、「引」のまま。下之下末張欠。下之上素紙覆表紙あり。印記・高橋藏書、高、正行 *後藤（旧本間）

家旧蔵、国文学研究室寄贈

〈増補〉日本外史二二卷

和中

211
ト23
12

頼山陽（久太郎）撰〔支峰〕（又二郎）補 頼〔聿庵〕（元協）・〔支峰〕（復）・後藤〔松陰〕（機）校 明治九年

（一八七六）四月版權免許刊（大阪・岡田茂兵衛等三肆、頼又二郎蔵版）

第一冊…目次等・卷一、第五冊…卷八至十、第一一冊…卷二十一、第一二冊…卷二十二、他の冊は順に二卷ずつ

収める。卷十八以下（徳川氏）が増補部分。要所に系図や洋紙銅版多色刷折込地図を付す。印記…高橋藏書 *

後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

扶桑略記校讎二卷

和半

B1
ト234
2

狩谷（椽斎）（望之）撰

文政八年（一八二五）三月写（源吉従）

原本を書写した旨奥書にあり。源吉従は小浜藩儒興田箕山か。印記…崎房文庫、下総崎房秋葉孫兵衛藏書、秋葉

義之印、小林藏書、金合文庫

〔三國幽眠畧解〕古訓古事記（扉）三卷

和大

213
ト14
3

太安萬侶撰 三國幽眠注

明治八年（一八七五）二月刊後印（京都…文政堂山城屋藤井佐兵衛）

外題扉題に同じ。卷首「古事記」。

フルコトブキ

印記…鮫嶋藏書 * 国文学研究室寄贈

日本書紀聞書二卷

和大

091
ト415
2

吉田兼右撰

寛永一二年（一六三五）四月写（堯存房憲長）

紙縫綴。卷上首「永禄十（丁卯）十一月（十三日始之）」下首「（丙辰）五月九日始之」（レ点略）とあり。外題「日

本紀聞書」。上冊第四段まで、下冊第五段以下（途中に下巻首あり）を収め、下冊は本文末尾から逆順で書写（お

そらく親本の張単位で）。本奥書「（本云）慶長十一年八月日 慶徳主馬丞廣常（花押）」、書写奥書「于時寛永十

二年四月日 筆写越後住堯存房實名憲長」。識語…堯存房憲長之、静雅堂門人文亭主、越後國苅羽郡（曾地村吉野氏）

主 * 小川剛生氏寄贈

鎌倉實記一七卷

和大

213
ト15
17

洛下隠士撰

享保二年（一七二七）四月刊（京：豫章堂唐本屋八郎兵衛）

加藤謙齋著とする説あり。表紙墨書「辰十三」、識語：自性身院什物、伊州新大佛寺知叟、印記：伊州新大佛寺

*国文学研究室寄贈

〔正徳二年十二月廿五日口宣案并宣旨〕

和

B2
ト7
2

〔裏松〕益光・小槻章弘撰

正徳二年（一七二二）一二月写（各自筆）

権僧都覺祐を権僧正に任じる内容。口宣案は宿紙、宣旨は檀紙。

*小川剛生氏寄贈

乾元二年〔六月記〕

和大

B1
ト222
1

〔小槻伊綱〕撰

〔江戸中期〕写（一筆）

紙縫綴、本文共紙表紙。大中臣隆實を外宮造宮使に任じる伊勢国并太神宮司宛太政官符（乾元二年六月二十日付）

発給のための請印の儀を執行するまでの関係者間のやりとりを記録したもの。表紙右上に黒陽長方印（二字墨滅）

およびペン書「226」とあり。印記：今出河藏書（今出川家） *小川剛生氏寄贈

〔享保七年武州小宮領上草花村菅生村五人組帳〕

和半

219
ト5
1

闕名者撰

享保七年（一七三二）正月写（一筆）

現東京都あきる野市内二村の内上草花村にある小宮明神領惣百姓によるもの。印鑑実捺の原本。 *小川剛生氏寄贈

〔補標〕史記評林一三〇巻補史記一卷首一卷

和大

222
ト149
25

明凌稚隆編

李光縉補

有井（進齋）

補并点

明治一六年（一八八三）

四月版權免許、同年六月至一八

年七月刊（東京：報告堂大野堯運、報告社蔵版）

活版。第四冊末に一六年六月の、第八冊末に一六年一〇月の、一二冊末に一七年四月の刊記あり。最終冊末に「報告堂出版書籍販賣所」一覽あり。印記・高橋藏書 *後藤(旧本間) 家旧蔵、国文学研究室寄贈

資治通鑑綱目集覽〔五九〕卷存卷十七至二十四

唐特大

091
ト426
1

〔元王幼學〕撰 〔明陳濟〕正誤 〔明〕刊〔司禮監〕

料紙白棉紙。四周双辺有界八行大字一八字小字双行二一字。早稲田大学校章入野紙メモ挿入あり。印記・宗辰所集、三井家

十八史略字引

和中

222
ト152
1

河邨與一郎撰

明治一二年(一八七八)一〇月御届、同月刊(大阪・藤田富三郎)

見返「合書堂梓」とあり。同年七月御届一〇月出版の大阪・俵新輔版(国会図書館特蔵)の覆刻か。印記・正行、高橋藏書、高 *後藤(旧本間) 家旧蔵、国文学研究室寄贈

〔橋本増吉原稿類〕

和A5・B5

B1
ト239
1

橋本増吉撰

〔大正昭和〕写(自筆)

ノート断裁および慶應義塾答案用紙等を利用した鉛筆書(一部ペン書)原稿・草稿類。多くは一穴紙縫綴。「橋本博士著作目録」〔史學〕二九一四、一九五七年三月)掲載順に掲げる。【目録登録のもの】【著書】1. 東洋史上より觀たる日本上古史研究(はしがき及び本文のごく一部存)、2. 東洋古代史(正誤表のみ、平凡社専用原稿用紙使用)、3. 支那古代曆法史研究(七のみ存)、【論文】4. 支那史料に現はれたる日本最古の經濟生活、5. 山城式列石の疑點に就いて、6. 邪馬臺國の位置に就いて(原稿・草稿ともあり、橋本宛大正12年6月16日

- 消印梅原末治書簡を付す)、7. 指南車考補遺、8. 子安池谷貝塚の發掘及び人骨出土状態概報(原稿・草稿・地図等メモともあり)、9. Origin of the Compass. (日英両語原稿、タイプ原稿、草稿等)、10. 支那史料に現はれたる我が上代(一・二欠)、11. 鴻爪漫録、12. 魏志倭人傳所載の生口及び持衰の意義に就いて、13. 熊襲は日本民族か(原題「熊襲に就いて」)、14. 九姓回鶻の問題に就いて(原稿・草稿ともあり)、15. 世界史の動向、16. 所謂國策協定と外交の基調、17. 日本民族の轉進と大亞細亞主義(原題は轉進を轉向に作る)、18. 十干十支考(途中欠)、19. 禁斷の木の果實、20. 國際的新興勢力の歸趨、21. 日本精神と世界的文化、【目録不載のもの】22. 田中博士譯「ドーソン蒙古史」を讀む、23. 「加志波手」考、24. 滿洲帝國の成立と吾國の使命、25. 非常時解消工作の効果、26. 成吉思汗の故郷、27. 國際協調の限界 *竹田龍兒旧藏、尾崎康氏寄贈
- 戰國策詳解(三三三) 卷存卷一至三尾欠 222
和中 151
ト 1

- 松本強二撰 三浦蒔山(應)校 明治一六年(一八八三) 六月版權免許刊(東京・有隣堂穴山篤太郎、群芳堂) 活版洋装。第一輯至第五輯(各四〇頁)のみ存。全冊同年月日の刊記あり。第一輯のみ發兌元が有隣堂単独。原五冊を所藏者が合冊製本したもの。 *後藤(旧本間)家旧藏、国文学研究室寄贈
- 漢書評林一〇〇巻首一卷欠卷八十六至百 222
和中 25
ト 150

- 明凌稚隆編 菊池三溪(純)校 杉山三郊(令吉)点 明治一五年(一八八) 一月出版御届、同年同月〔至一八年〕刊(東京・報告堂大野堯運、報告社藏版)
- 活版。第二冊末に一五年一月の、第四冊末に一五年二月の、第七冊末に一六年二月の、第九冊末に同年四月の、第一三冊末に同年八月の、第一六冊末に同年一月の、第一九冊末に一七年六月の刊記あり(第二冊以降は

一五年一二月御届。国会図書館本第二五冊末に一八年一二月の刊記あり。あるいは卷八十六以降未刊か。印記・正行之印（陰刻）、凌雲逸人、徳不孤 *後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

増補元明史略四卷存卷三

和中

222
ト153
1

明舒弘諤原編 後藤芝山（世鈞）編 山本清溪（藤原正臣）補 岩垣謙亭（其暉）校注（明治三年（一八七〇）四月）刊（京都…五車樓藤井孫兵衛）

印記・濱野

標題徐狀元補注蒙求三卷

和大

091
ト417
3

唐李瀚撰并注〔宋〕徐子光補注〔室町中期〕写（本文〔三条西実枝〕、注記〔三条西実隆・公条〕）

墨返点・送仮名・豎点、朱句点・朱引あり。本文訂正書入、余白および貼紙注記多数。貼紙のうち卷上五〇オのものに「逍遙院殿（？）人々御中 永六寺清光」とある。実隆宛書簡の封紙か。実隆公記大永七年五月一四日条「蒙求料紙四帖余・寿命経料紙廿枚与実世朝臣」に関わるか。但し筆跡は猶要検討。昭和四七年三都古典連合会大入札会目録一六八掲載。

標題徐狀元補注蒙求三卷（箋注蒙求）

和大

282
ト23
3

唐李瀚撰并注〔宋〕徐子光補注 岡白駒校点并注 寛政四年（一七九二）二月刊（京…森嶋吉兵衛等九肆）

覆明和四年（一七六七）六月刊本。『割印帳』では京板元を近江屋（浅井）庄右衛門とする。刊記には末尾から二番目にあり。本書見返には「風月堂記」朱印記あり。識語…若松 *小川剛生氏寄贈

加藤清正傳

和半

289
ト24
1

安積良齋撰 木澤成肅評 安積重允校 明治一五年（一八八二）一〇月版權免許、同一二月刊（東京…觀道處阪上半七）

印記…伴辭藏書之記、森田

三水梁太公行狀（外）

和大

289
卜25
1

梁士詒・梁士訐撰 闕名者点 〔近代〕写（一筆）

紙縫綴。刊本の写しに訓点を付したものか。

滇南朱使君生壙記

唐大縦長

289
卜26
1

清周馥撰 華世奎書

〔民国〕刊

石印。清末民初の政治家朱家寶（一八六〇—一九二三）の生前墓誌。

誥授光祿大夫太子少保郵傳大臣顯考杏蓀府君行述

唐特大

289
卜27
1

盛毓常撰 惲彥彬書

〔民国〕刊（武進盛氏）

石印。外題「〔前欠〕…大臣愚齋盛公行述」。

兵要日本地理小誌字類

和中

291
卜23
1

野口漣次郎撰

明治九年（一八七六）三月版權免許刊（東京…井冽堂山中孝之助）

印記…高橋藏書、高、正行 *後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

大日本輿地便覽（外）二卷存卷乾

和大

291
卜24
1

山崎義故編

天保五年（一八三四）四月序刊、〔江戸後期〕修

画帖仕立、淡彩色刷。伊賀・尾張・三河・遠江に「再版」、伊勢に「再縮」と注記あり。乾巻には畿内および東日本を収める。印記・樂山堂藏書

三 社会科学

韓國差遣特使田中宮内大臣旅行日誌

和大

319
ト1
1

闕名者撰

〔明治〕刊

孔版か。明治40年1月大韓帝国皇太子婚礼への参列のため天皇の特使として派遣された時の業務日誌。朱刷「六門／一四〇號／花房藏書」(数字部分ペン書)とある下げ札あり。

職原抄二卷補一卷

和大

322
ト24
1

北畠〔親房〕撰〔清原秀賢〕補 延宝七年(一六七九)二月刊〔京〕井筒屋六兵衛)

改装合冊。わずかに朱墨書入あり。 *小川剛生氏寄贈

百寮訓要抄

和大

322
ト26
1

〔二条〕良基撰

寛文三年(一六六三)刊〔京〕野田弥兵衛)

版元中西卯兵衛とするのは後印か。印記・泰熙 *小川剛生氏寄贈

同

和大

322
ト25
1

〔二条〕良基撰

〔明治〕写(一筆)

群書類従本の写しか。

*伊藤敬氏旧蔵、小川剛生氏寄贈

三礼口決(外) 五卷

和横小

D2
ト143
1

貝原(益軒)(篤信) 撰

元禄二年(二六九九) 七月跋刊後印

書禮口訣三卷、食禮口訣・茶禮口訣各一卷の順に配列した一冊本。跋は茨城方道。冊末に貸本屋らしき朱陽長方

印(印記不明) あり。 *小川剛生氏寄贈

變態傳説史

和半

388
ト1
1

藤澤衛彦撰

大正一五年(一九二六) 一二月刊(東京・文藝資料研究會)

活版本、コロタイプ挿絵あり。印記・鮫嶋藏書 *国文学研究室寄贈

四 自然科学

〔丙辰〕 萬國普通曆

和太

449
ト6
1

澁川景祐撰

安政三年(二八五六) 四月刊(江戸・播磨屋勝五郎)

本文および安政三年曆表から成る。本文末安政二年八月の年記および撰者名あり。朱書入。

六 産業

内洋經緯記

和半

614
ト1
1

佐藤信淵撰

佐藤信昭編

大久保融・織田完之校

明治一三年(一八八〇) 九月出版御届刊

(東京・奈良原繁出

板、有隣堂発兌)

天保四年（一八三三）一〇月口授奥書あり。東京湾干拓について述べる。多色刷挿絵あり。*後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

七 芸術

芥舟學畫編四卷

和半

722
卜7
4

清沈宗騫撰（相馬九方）点注 弘化二年（一八四五）刊、〔明治〕印（京都・聖華房山田茂助）
覆乾隆四六年（一七八二）沈氏水壺閣刊琴書閣後印本。刊記部分に東京・森江佐七の扱印あり。*陳正宏氏寄贈

墨池筌不分卷

和大

728
卜27
1

〔松平定信〕編 〔明治〕刊（立教館中習書局藏版）

飾り紐結綴。春夏・秋冬・天地他で三卷に分卷するものがあるが、本冊は原裝一冊本。原帙入。朱刷「二門／二九號／花房藏書」（数字部分ペン書）とある下げ札あり。

五體墨場必携二卷存卷二

和中

728
卜24
1

〔市河〕米菴書 〔市河遂庵〕（三治）編 〔天保一四年（一八四三）二月〕刊〔明治〕印（東京・北澤伊八等一〇肆）
印記：正行之印（陽刻） *後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

翰香館墨帖上石標目（扉）

和横（半紙本三つ切）

D2
卜147
1

枕本要藏編

明治一四年（一八八一）五月序刊（東京・翰香館枕本要藏）

銅版。刊記「明治十三庚辰年十二月改正」とあり。本文第一張表一部欠。

〔古筆切模写卷〕

和大

B2
ト5
1

闕名者編

〔江戸中期〕写（二筆）

継紙。一紙四一纏前後。朱枠囲にて二四葉を模写。料紙二種あり。雲母引料紙全裏打。

*小川剛生氏寄贈

真草千字文（外）

和大縦長

728
ト25
1

伝〔陳〕 釈智永書

大正元年（一九二二）二月跋刊（〔京都〕・〔山田〕 聖華房）

折本。小川簡齋藏本のコロタイプ影印。光緒一四年（一八八八）楊守敬、大正元年二二月内藤虎〔次郎〕跋あり。

帙外題は「二體千字文 山中獻題」。

裴將軍碑（外）

和特大

728
ト26
1

〔唐〕 顏真卿書 中村不折編

大正七年（一九一八）四月刊（東京・晚翠軒）

木版か。釈文を記した紙片貼付、その末尾「右濱野穆軒兄報」とあり。印記・寸箴山樵（回文印）、愛亭、秋旻

〔橘守部所用印〕

和

09A
137
1

闕名者製

〔江戸後期〕製

印記（順不同、材質は1・12が石、13が木）…1. 橘守部印（陽方回文） 2. 南園鉤殿（陰方、1と同寸法） 3.

天壁立極國退立限（陰長方）（以上三顆雲龍鈕）、4. 橘守部印（陽方回文、1より大きい） 5. 南園（陰方、4

と同寸法）（以上二顆蓮鈕、ただし5は欠落）、6. 未難波津安積香山（陽楕円葡萄鈕）、7. 橘氏・庭磨（上陰

下陽長方連印）、8. 守部（陰方）、9. 元・（輔の異体字、陰方单边）、10. 守部・元輔（上陰下陽長方連印）、

11. 「たち花」（陰方、側款「應／久埜丹州侯命」「狩野」）、12. 山間明月（陰長方）、13. 送り濟（陽長方）。他

に石製印箱（印籠造、蓋表鯉浮彫）・木製印台（1-3を置くためのもの、ただし3を収める枠欠落）・青銅製印肉箱（印籠造、蓋松竹梅鈕）の一六点。新規作成の二段引き出し誂え箱に収める。他に購入時にあつた引き出し二個を添える。

續清閒餘興（二卷存卷下）

B1
ト 226
1

趙陶齋刻

宝暦五年（二七五五）一月跋刊

和大

薄茶色料紙。卷首・版心とも「續清閒餘興下」とあり、また釈文が印刷である点『邦人印譜目録』所収本と異なるが、他の部分は同版か。識語…長沢氏秘藏、印記…閑居菴、斐之印、桂香藏記

康乾璽印譜

唐特大

易行編

二〇〇五年九月刊（北京…綫裝書局）

康熙・乾隆各一冊。各三顆実捺、他は印刷。原板帙あり。

〔陶製酒杯〕

和

09A
135
1

闕名者製

〔明治一七年（一八八四）製〕

染付、口縁金、高台裏「我」、見込「十八年一月御題／雪中早梅／おもと人雪にか、けしをすのうち」にほひさ、くる／うめの初はな／橘道守」。蔵書印と一具のもの。

古今類字銘盡二卷

和中縦長

756
ト 1
1

中村某編

明和五年（二七六八）三月刊（京…田中庄兵衛、丸屋市兵衛）

薄葉刷。第三九張落丁。慶應義塾圖書館昭和四年七月二〇日朝吹常吉氏寄贈ラベルおよび蔵書印あり。

蹴鞠簡要抄 御不審条々 蹴鞠条々大概

和大

783
ト2
1

(簡) 闕名者撰(御・大)〔飛鳥井雅康〕(宋世)撰〔江戸前期〕写(一筆)

表紙題簽に「壽明調(印記「山壽」)とあり。印記・種田家藏(陰陽二種) *小川剛生氏寄贈

鞠譜口傳之秘抄(奥)

和大

783
ト1
1

〔難波〕宗教撰

〔江戸後期〕写(一筆)

同人撰『鞠譜』(漢文)の注釈書。外題「蹴鞠秘傳抄」。寛永五年一〇月〔飛鳥井〕雅慮(胤の誤写か)・寛政五年秋〔難

波〕宗城本奥書あり。朱訂正、注記紙片貼付(ほとんど剝離)あり。見返しに宗城筆との極書〔壽明調(印記「山

壽」)とあり〕貼付。 *小川剛生氏寄贈

白鷹記〔注〕

和半

787
ト1
1

伝二条良基撰 闕名者注

〔江戸中期〕写(一筆)

片仮名交じり文、小字双行注を付す。 *小川剛生氏寄贈

〔古今和歌集かるた〕

和

09A
136
1

闕名者製

〔明治〕写

裏間似合紙(一部雲母引料紙)、表朱刷毛目。上句札(表に下句も記す)・下句札各一〇〇枚および表布目型押銀

砂子散らしのもの一枚あり(表不明上句、裏古今〔下句〕)。「橘」名入り朱漆塗被せ箱入り。蔵書印と一具のもの。

八 言語

〈對類音便字音濁語〉 假字便覽

和横 (大本三つ切)

D2
ト 153
1

大野廣城編

天保六年(一八三五)七月刊〔幕末〕印(江戸・金花堂須原屋佐助等四肆)

薄葉刷。卷末に「金花堂藏板目錄」を付す(D2/ト148トと同版)。外題「掌中」假字便覽。

四聲解環二卷

和特小

D2
ト 146
1

〔皇門〕撰 (驥・中川有叙・美馬璞校) 〔文化元年(一八〇四)四月〕刊(京・林權兵衛等)

薄葉刷、布表紙、見返・序首・奥付欠。

同二卷

和特小

ヒ D2
18
1

皇門撰 驥・中川有叙・美馬璞校 安政五年(一八五八)九月刊同六年(一八五九)正月印(大坂・河内屋佐助)

薄葉刷。印記・平岡連文庫印、平岡家寄贈圖書之印昭和三十三年十一月

〈新選實用〉 帝國いろは字引

和横中

813
ト 34
1

片谷耕作編(川田剛吉編 重野學堂校) 明治三一年(一八九八)二月刊、大正元年(一九二二)九月六十二版印(東

京・岡村書店)

六つ目綴。卷首に記す編校者名は架空(川田剛、重野成斎のもじり)か。

作文修辭法

和半

816
ト 4
1

武島又次郎撰 (明治)刊(東京)・早稻田大學出版部)

洋紙活版。印記・鮫嶋藏書 *国文学研究室寄贈

文通大全(序)

和半

816
ト3
1

吉文字屋市左衛門(鳥飼主人)編 永田光春(舞鳳堂)筆 享和三年(一八〇三)八月刊(大坂・定榮堂吉文字屋市左衛門等三肆)

見返題振り仮名「ぶんつうだいぜん」。紺色金泥下絵表紙に改装。印記・勢州日向氏、松本臧印(他に黒陽長方印記墨減あり) *小川剛生氏寄贈

校正韻鏡(見返)

和大

821
ト1
1

宋張麟之撰

〔天和二年(一六八二)正月〕刊元禄九年(一六九六)正月印(京・川勝五郎右衛門)

天和二年川勝又兵衛尉刊本の後印本。

*小川剛生氏寄贈

韻鏡袖中秘傳鈔八卷附韻鏡名乗字大全・韻鏡字子集

和半

821
ト16
11

〔毛利貞斎〕撰 〔釈鏡寛〕校 正徳五年(一七一五)五月刊後修(京・河南四郎右衛門、錢屋庄兵衛)

外題角書「諸説辨斷」。早印本(シ4C7/10)は一〇冊本で韻鏡名乗字大全なし、刊記は(後ろから)井上七郎兵衛・河南四郎右衛門・山崎庄兵衛・小森善兵衛の四肆連名。なお撰者名は同書見返による(本書は見返なし)。墨書

書入あり。 *小川剛生氏寄贈

磨光韻鏡(柱)二卷

和大

821
ト17
2

釈文雄撰

天明七年(一七八七)五月刊(京・山本長兵衛)

延享元年(一七四四)八月刊本に修正を加え覆刻。(上冊)本圖、(下冊)韻鏡索隱、翻切門法より成る。墨語注書入あり。印記・大鵬、宥範之印 *小川剛生氏寄贈

磨光韻鏡後篇(外) 五卷存指要録・伐柯篇・字庫卷下

和大

821
ト18
3

釈文雄撰

安永二年(一七七三) 二月・同九年二月刊〔江戸後期〕印(指・伐) 大坂..

積玉圃河内屋喜兵衛、(字) 柏原屋清右衛門)

取り合わせ本。(指) (字) 刊記にそれぞれ天明八年一月購版とあり、(伐) に河内屋喜兵衛広告(天保頃) および一三肆連記の刊記あり。なお、(指) 見返では版元を積玉圃・文榮堂梓、巻数を指・伐二巻とし、字および韻鏡本圖を近刻とする。柏原屋からの求版が遅れたか。朱注記、薄紅不審紙あり。朱識語・岡部蔵、岡部蔵書

*小川剛生氏寄贈

増修三重韻

和小

D2
ト144
1

釈虎関師鍊撰

元禄五年(二六八七) 正月刊(京・川勝五郎右衛門)

見返「改正増補三重韻」とあるはずだが欠。版心「増字三重」、序「聚分韻略」。印記・田中屋萬兵衛 *小川剛

生氏寄贈

康熙字典一二集附總目・檢字・辨似・等韻・補遺・備考 存總目・檢字・辨似・等韻・子集上・丑集中・寅集上・

同中・卯集上・同下

唐半

823
ト35
8

清凌紹雯等奉勅編

〔清〕刊

六つ目綴。第一冊(序・凡例・總目・檢字・辨似)は〔幕末明治〕補写。印記・西輕塾長遠藤軍平印、義方(連印)、心閑意適(第一冊は「西」印のみ存)

同

和中

823
ト32
40

清凌紹雯等奉勅編 闕名者点 文久三年（一八六三）正月刊（江戸・須原屋伊八等三肆）

第一冊・序・凡例・總目・檢字・辨似、第二冊・等韻、第三冊・補遺、第四冊・備考、第五冊以下各集上中下三冊ずつ。印記・高橋藏書 *後藤（旧本間）家旧藏、国文学研究室寄贈

〈新選〉六書通六卷

和中

823
卜33
3

土橋（魯軒）（莊）編

明治一五年（一八八二）一二月版權免許、同三二年（一八九八）二月印（大阪）

明善堂中川勘助）

明関齊伋撰『集古印篆』の改題増補本。ただし直接の底本版種不明。外題角書「校訂」、版心「校訂六書通」。印

記・正行之印（陽刻） *後藤（旧本間）家旧藏、国文学研究室寄贈

新集蔵経音義随函録三〇冊

和大

823
卜31
30

後晋釈可洪撰 野口恒重編

昭和九年（一九三四）一月至同一年一〇月刊（東京・希觀典籍蒐集會）

増上寺藏高麗版影印、五冊一帙入（原帙）。

頭字韻五卷

和中

823
卜34
4

清余照（春亭）編 津阪拙脩（達）補校 天保三年（一八三二）三月刊（津・稽古精舎〔津阪拙脩〕）

第四冊卷四・五を収める。天保癸巳（四年）正月平松（樂齋）跋、また津・山形屋傳右工門等取次所一三肆および製本師名を列挙した刊記あり。印記・徳不孤、本間、正行之印（陰刻） *後藤（旧本間）家旧藏、国文学研

究室寄贈

悉曇字記

和大

829
卜1
1

唐釈智廣撰

寛文九年（二六六九）八月刊（釋澄禪）後印

五つ目綴。

*小川剛生氏寄贈

英吉利會話（見返）（CONVERSATION OF ENGLISH LANGUAGE FOR THOSE WHO BEGIN TO LEARN THE ENGLISH）（扉

〔蘭〕R. VAN DER PYL. (Phil. Reimer van der.) 撰 〔蘭〕ガラタマ（Gratama, Koentrard Wouter） 閱 明治四年（一

八七一）刊（東京・山城屋佐兵衛）

和中

と 837
1 1

見返「江戸渡部氏刷行（印記：梧堂）」扉「THIRD EDITION. NUMADZ WATANABE & CO.」とあり。外題欠（他
本によれば「英吉利會話篇」）。印記：逸見臧書、平岡家寄贈圖書之印昭和三十三年十一月

九 文学

歌引袖宝集（竹園抄）

和小

D2
157
1

伝藤原為顕撰

〔江戸前期〕刊（江戸・木下甚右衛門）

寛永版本とは異なる本文。印記：信

愚問賢注六窓鈔五卷

和大

911
153
2

松井幸隆撰

正徳二年（一七二二）正月刊（京・新井彌兵衛）

印記：宇家臧 *小川剛生氏寄贈

或秘書之抄出

和半

092
169
1

闕名者撰

永享八年（一四三六）九月写（一筆）

列帖装。嘉慶三年（一三八九）正月〔佐々木〕高秀本奥書。朱句点・フリガナあり。印記・英伸、春樹園
〔歌学書雜纂〕
和大
911
ト155
1

闕名者編
〔江戸中期〕写（一筆）

外題なし。五つ目綴。巻首「招月之物語少々」として『正徹物語』抄出加注、以下歌会作法や様々な和歌（伝承歌を含む）を記す。印記・渡邊氏、正則之印、（鶉の姿）

正徹物語（尾）

和半

911
ト156
1

正徹撰
〔江戸中期〕写（一筆）

稲田利徳氏分類で第一類乙類の神宮A本と特徴が一致する（上下不分巻、上三・四・七・八七段、下一および七四段後半以下欠）。朱引、朱校訂注書入あり。

〔増補正誤〕歌枕秋のねさめ（目）

和横小

D2
ト145
2

〔有賀長伯〕編 萩原元克補訂 さる園のあるし補 嘉永二年（一八四九）春刊（大坂・河内屋和助等三肆）

刊記「文政九〔丙戌〕春再鐫／嘉永二〔己酉〕春三鐫」。下冊裏見返に大坂・伊丹屋善兵衛等九肆連名刊記あり。印記・高田圖書之記（下冊は不明朱陰方印に重捺） *小川剛生氏寄贈

〔頭書〕増補和歌題林抄三卷

和半

911
ト129
11

闕名者編并補 宝永三年（一七〇六）九月刊（京・北村四郎兵衛）後印

上之一・二・春、三・夏、中之一・二・秋、三・冬、下之一・二・恋、三至五・雑。末尾広告に宝曆三年（一七五三）刊真宗文義林を掲載。 *小川剛生氏寄贈

詞林采葉抄一〇卷存卷六至十

和大

911
ト146
1

釈由阿撰

明和二年（二七六五）九月写（紅星子）

いわゆる流布本のうち、龍谷大本・静嘉堂文庫本等増補本に近い本文。書写奥書「明和二乙酉秋九月丙戌二日乙亥巳刻如本書之筆畫不改一時寫録焉 熊城紅星子（春秋六十五）」（熊城は熊本のことか）。朱合点あり。 *小

川剛生氏寄贈

三代集類題五卷

和中

911
ト127
5

佐伯正臣編 鈴木重胤校 本居大平・野之口隆正閔（江戸後期）刊慶応三年（一八六七）三月〔印〕（京・文徳

堂勝村治右衛門等八肆）

卷一・春夏、卷二・秋冬、卷三・恋、卷四・寄恋、卷五・雜。天保一〇年の刊記ある本とは別版。 *小川剛生

氏寄贈

〔二十一代集〕存金葉和歌集一〇卷・千載和歌集二〇卷

和大

B1
ト235
3

闕名者編

〔正保四年（一六四七）三月〕刊（京・吉田四郎右衛門尉）

五つ目綴。紺表紙原題簽存。朱墨注記等書入多数。金葉集は御杖自筆書入に福田（赤松）祐以（美循環次子）書入を加えたもの。千載集は祐以書入のみか。ただし末尾に、契沖書入・季吟注・自説を書入れた旨の花前山樵識語あり。識語…（金葉集末）右金葉集契沖阿闍梨説及北邊家説御杖大人自筆也有故傳來秘于文庫可為家珍者歟 福

田祐以、印記・福田氏臧書

古今和歌集二〇卷

和半

B1
ト232
4

紀貫之等奉勅編

〔江戸後期〕写（一筆）

列帖装、背覆布貼付。料紙厚手楮打紙。一首二行書。朱墨注記あり（主に人名注）、朱注には本文訂正のほか、清・俊・定・黄・九内・京二等との校合注記あり。卷十末（第二冊末）に真名序、建久九年四月〔俊成〕奥書、嘉祿二年三月・四月〔定家〕奥書、墨滅歌、貞応元年一月〔定家〕奥書、清輔記、古今證本を付す。

〔拾遺和歌集断簡〕

和

092
ト162
1

〔花山天皇〕編

〔正平八年（一二五三）三月〕写（二条為忠）

八半切。料紙斐紙。1310 作者名 1313。拾遺抄所収巻を注記する。古筆了珉極札、平安堂主人メモ添付。

小笹喜三旧蔵。国文学研究資料館編『古筆への誘い』に凶版・解説あり。*小川剛生氏寄贈

〔二条持基和歌短冊〕

和

092
ト161
1

〔二条〕持基撰

〔室町前期〕写（自筆）

題「懷舊」。料紙打曇。*小川剛生氏寄贈

建保内裏名所百首和歌（目）後欠

和

911
ト148
1

〔順徳天皇〕等詠

〔江戸後期〕写（一筆）

無表紙紙縫綴。第一類本。布引滝以下欠。元禄四年正月十一日御會始の一部および山槐記保元四年（平治元年）

二月一日至十日条（春日祭使関係記事、後欠、朱訂あり）を誤綴。御會始の部分に下敷き挿入。*小川剛生氏

寄贈

〔文明二年十二月七日禁裏御会〕

和

092
ト168
1

〔後花園院〕他詠 〔後花園院・足利義政〕・飛鳥井雅康点 文明二年（二四七〇）一二月写（飛鳥井）雅康

卷子本。外題「飛鳥井雅康歌書」。三首通題（寒夜水鳥・故郷雪・来不留恋）各二六首。加點歌のみ作者名追記、一部の歌に本歌の指摘等の注記あり。端裏・端に別筆書入あり。また卷末興行日付下に擦消あり（花押があつたか）。印記…不二文庫（塗箱蓋裏）

和歌座右一四卷

和大

911
ト150
3

細川〔幽齋〕（玄旨）編

寛政二年（二七九〇）三月写（杉野為雅）

書写奥書「此和歌座右壹部大木氏兼暉本令借用写之畢／寛政二年（丁酉）三月下旬杉野為雅（花押）」。玄旨・佐方宗佐本奥書あり。ほぼ全張全裏打。 *小川剛生氏寄贈

摘題和歌集存春部

和大

911
ト152
1

闕名者編

〔江戸中期〕写（一筆）

目録あり。一首二行書、四四二題。識語…包重（花押） *小川剛生氏寄贈

和歌題林抄二卷

和半

B2
ト6
2

闕名者編

〔江戸中期〕写（一筆）

卷子本、薄茶色料紙、一紙三六種前後。定家様。古写本の模写か。一類本。各卷末「保元元（丙子）稔／五月四日」本奥書妄補。間似合紙全面裏打。 *小川剛生氏寄贈

中院御百首（土御門院百首） 順徳院壬辰百首（順徳院百首） 詠百首和歌（後普光園院殿御百首）

和大

911
ト147
1

土御門天皇・順徳天皇・二条良基詠（中）〔藤原〕定家・〔藤原〕家隆点（順）〔後鳥羽天皇〕・〔藤原〕定家（明静）点（詠）頼阿・慶運・兼好点 〔江戸中期〕写（一筆）

いずれも集付校合注等書入。（中）甲系統本、末尾に建保五年四月十四日庚申五首和歌を付す。（順）定家裏書なし。（詠）二類本、評語ほとんど省略。印記：問齋、江澤氏藏、久曾神藏書 *小川剛生氏寄贈

中院殿御百首（外）

和半

911
卜151
1

土御門天皇詠 〔藤原〕家隆・〔藤原〕定家点 〔江戸中期〕写（一筆）

裏書・書状なし、作者略伝を付す。一首二行書。印記：中尾藏書 *小川剛生氏寄贈

李花集

和大

911
卜149
2

宗良親王撰 天明二年（二七八二）十一月写（杉野爲雅）

書写奥書「于時天明二（壬寅）年仲冬十九日書終／東都白金臺住／杉野氏藤原爲雅（花押）」。享徳元年大内教弘相伝識語、享禄四年二月〔十市〕遠忠・貞享二年九月某・明和元年度會常典本奥書あり。一部料紙全裏打。

*小川剛生氏寄贈

草根集（一四）卷存卷（十一）

和大

091
卜427
1

〔正徹〕撰 〔室町中期〕写（一筆）

日次系、享徳二年至三年を収める。一首一行書。稲田利徳氏分類で第二類丙類とされた三浦三夫藏本そのものか。朱不審紙あり。

〔二条康道和歌短冊〕

和

E2
卜8
1

〔二条〕康道撰

〔江戸前期〕写（自筆）

題「夕虫」。料紙打曇。

*小川剛生氏寄贈

〔芝山敬豊和歌短冊〕

和

B2
卜9
1

〔芝山〕敬豊撰

〔幕末〕写（自筆）

題「雨中竹」。料紙打曇、銀泥七段霞。

*小川剛生氏寄贈

〔橘守部歌幅〕

和

09A
134
1

〔橘守部〕詠

〔江戸後期〕写（自筆）

天保八年（一八三七）徳川家慶將軍就任を祝う長歌および短歌。茶色料紙、五一・五×六五・〇糎。家集『穿履集』に収めない。

幸隆類題和歌集

和半

911
卜145
1

〔松井〕幸隆撰

寛政一〇年（一七九八）正月写（渡辺亨）

〔明和七年〕刊本写し。書写奥書に、前年に溪雲問答（高橋備前守本）を書写したことも記す。署名「益東濱肆渡辺亨（印記「亨」）」。一部の和歌に朱合点あり。巻末に「朱点 男成守寿翁」とあり。印記…渡邊藏書、渡亨

之印 *小川剛生氏寄贈

惠風（御製謹解誌）存卷一至七

和半

911
卜144
7

木村正編

大正八年（一九一九）八月至一〇年八月刊、同一二年七月印（東京…惠風會）

大和綴。明治天皇御製の注解の連載。附録あり。巻七で中絶か。*後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

〔年中行事歌合断簡〕

〔二条良基〕編并判

〔室町中期〕写（一筆）

和

092
ト163
1

三十三番および三十四番冒頭部分。

*小川剛生氏寄贈

初心哥（式目和歌）

紹巴撰

〔江戸初期〕写（一筆）

和半

B1
ト219
1

列帖装。外題「紹巴哥」、奥書なし。二二〇首所収。

*小川剛生氏寄贈

和漢朗詠集抄八卷存卷七至八

高井蘭山撰

享和三年（一八〇三）七月跋刊（江戸・萬笈堂英平吉）

和半

911
ト154
1

印記・濱野藏書

朝長（外）

闕名者撰

〔近世初〕刊

和半

091
ト419
1

古活字版。光悦謡本のうち、袋綴別製普通本。印記・月明荘

〔光悦筆謡本〕

〔觀世元雅〕等撰

〔昭和〕刊（益田孝）

和中縦長

912
ト2
2

折本コロタイプ複製。横本・隅田川、熊野、老松、邯鄲 縦本・松風を収める。ともに末尾「光悦」印あり。『鴻

山文庫藏能楽資料解題』上・三九七至八頁（昭和期の謡本／特殊謡本／B複製謡本）に解題あり。

〔通本抜本〕浄瑠璃外題目録（外）

和横小

D2
ト154
1

〔加嶋屋清助等〕編

嘉永三年（二八五〇）七月刊（大坂…加嶋屋清助等四肆）

「七行通シ本目錄」（柱「丸 上」）および「五行床本目錄」（柱「五」、ただし四行、五行道行景叟ふし、おどけ
浄瑠璃座を付す）から成る。

竹とり物語〔絵巻〕（外）三卷

和特大

092
ト166
3

闕名者撰・画

〔江戸前期〕写（一筆）

卷子本。挿図全一八図、うち三図（五人の求婚者、帝行幸、天人のお迎え）は通常の二倍の長さ、場面は九曜文
庫本とほぼ同じ。巻中・下は挿図誤配置多し。佐々木信綱校註『校註竹取物語』（博文館、明治二三年八月刊、
四一年五月十一版）を付し、紫色鉛筆にて本書紙継ぎ目を注記する。箱表書「竹取物語 三卷」、手前貼紙「卷
一三四／筆者不明／竹取物語」「上 乙（丸囲み）」。整理後、題簽・軸頭・本紙糊離れを修復し箱を新調。

源氏物語選釋

和半

913
ト88
1

長連恆撰

〔明治〕刊（東京）…早稻田大學出版部）

洋紙活版。印記…西橋、鮫嶋藏書 *国文学研究室寄贈

源氏拔書（箱）

和横特大

092
ト165
8

闕名者撰

〔江戸前期〕写（一筆）

鳥の子紙全紙横半切、紙釘単葉装、本文共紙表紙（背別紙くるみ）。内外題なし、表紙に所収卷名。本文両面書、
四周単辺有界（墨書）三三行、作中歌・引歌に朱合点。内容は語注列挙。箱表書「〔二十段〕源氏拔書」

源氏六十首

和半

092
ト158
1

闕名者撰

〔室町後期〕写（伝後土御門院）

和歌一首二三行書。ふりがな擦消。幻巻まで本の巻を列挙した後、並びの巻および現行本にない巻を順不同で収める。見返に「後土御門院」小札貼付。箱手前貼紙に印記：□堂老人

源氏物語大意

和大

913
卜86
1

闕名者撰

〔幕末明治〕写（一筆）

尾題「源氏大意五十四帖引歌畧解」。各巻の梗概と作中歌各一首を載せる。巻末鉛筆書識語…斯波輝子 *小川剛生氏寄贈

和漢軍書要覽二卷

和横（半紙三つ切）

D2
卜152
1

吉田一保撰

文化二二年（二八一五）正月刊（大坂…海部屋勘兵衛、吉文字屋市右ヱ門）

表紙欠。印記…尚古堂藏書

保元物語講義二卷存卷上

和半

913
卜87
1

三木五百枝撰

明治三三年（一九〇〇）九月刊（東京…誠之堂書店）

洋紙活版。中等教育和漢文講義のうち。印記…鮫嶋藏書 *国文学研究室寄贈

曾我物語（一二）卷存卷三

和大

091
卜425
1

闕名者撰

〔江戸初期〕刊

古活字版一二行本。挿絵なし。最終張ノ下表中央「三廿五」とあり。識語…木田、九州肥前之国平戸住

孔子論

和半

091
卜414
1

闕名者撰

〔室町末近世初〕写（一筆）

本文共紙表紙、紙縫綴。付訓。牧野和夫「『孔子論』一卷附『台宗三大部外勘鈔』——『類雜集』という窓から（1）——」（『東横国文学』第18号、昭和61年3月）所収書と同内容。化粧裁、総裏打。識語…藤若丸、印記…上西福、妙覺寺（常住）日典 * 国文学研究室寄贈

一休はなし四卷

和大

913
卜90
4

闕名者撰

寛文八年（二六六八）六月刊（二京）山本重郎兵衛

五つ目綴。卷一のみ〔江戸前期刊覆松会版〕江戸版一四行本の取り合わせ。識語…上手之内／永井くみ／大柴氏、一帆全卯、印記…所有篠原、繕齋

一休諸國物語五卷

和大

913
卜91
5

闕名者撰

〔江戸前期〕刊〔後期〕印（京…赤井長兵衛）

卷五末刊記「寺町二条上ル町／庄兵衛板」の「寺町」「板」を残し削除、裏見返に新たな刊記付加。印記…大澤氏臧書記

釋迦八相倭文庫（序）五八編存四十七編上至四十九編下

和中

913
卜89
1

万亭應賀撰 一壽齋國貞（歌川國貞二世）画 万延二年（一八六一）春至文久二年（一八六二）春刊（江戸…上州屋重藏）

六冊合冊。水損多し。

佳人之奇遇一八卷存卷一至三

和半

913
卜85
1

東海散士（柴四朗）撰 〔近代〕写（一筆）

版本写し。袋綴じの綴じ目覆紙あり。 *後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

本朝世事談綺五卷

和半

914
ト16
3

菊岡沾涼撰 享保一九年（一七三四）正月刊天保七年（一八三六）九月印（大坂・岡田羣玉堂河内屋茂兵衛）

外題「近代世事談」、見返「きんだいせいじだん」振仮名あり。卷二・三、四・五各一冊。刊記は江戸・丁子屋平兵衛と連記だが見返の記述に従う。他に第三冊裏見返に一一肆連名刊記あり。享保版と同版だが、匡郭刪補あり。 *国文学研究室寄贈

更級日記

和太

B1
ト221
2

菅原孝標女撰 西門蘭溪校 天保九年（二八三八）一〇月刊（江戸・千鍾房須原屋茂兵衛等八肆）

袋に「東都書肆 千鍾房／萬笈堂／金花堂 梓（捺印「北畠氏千鍾房正本記」）」とあり。詳密書人、紙片貼付あり。某による墨書人に加え明治二至三年に小山川蔭（おやま・かわかけ）が校異語注等を朱墨書入したもの（各冊本文末識語あり）。印記：小山文庫 *小川剛生氏寄贈

〔空性親王書簡〕

和

092
ト159
1

〔空性親王〕（虔真・随庵）撰 〔江戸前期〕写（自筆）

堅紙、端裏切継。中院大納言宛某年七月二日付、歌仙絵の和歌染筆完成を報告、紀貫之像の画家の紹介を依頼する内容。 *小川剛生氏寄贈

〔松木宗条書簡〕

和

092
ト160
1

〔松木宗条〕撰

〔江戸前期〕写（自筆）

豎紙。勾当内侍宛仮名消息、署名「むね條」。御幸および拝領物へのお礼、二九日に伺候せよとの仰せを承知した旨記す。 *小川剛生氏寄贈

扶桑拾葉集異本二二卷附表目系図

和半

918
ト3
7

徳川光圀編

〔江戸後期〕写（一筆）

第一冊に表・目録・系図、第二冊以下各二巻を収める。表紙色替雲母下絵刷。闕名者識語、戸川浜男の昭和一八年一月・二二年七月識語および朱校合、「戸川用箋」メモ挿入。〔井上宗雄〕メモ挿入。印記…竹窠書記、滋岡庫、賓南（二種）、賓南過眼、残花書屋、井上宗雄藏書 *小川剛生氏寄贈

唐明詩學解環

和中縦長

919
ト354
1

岡鳳鳴鑑定 井以通・松直一編 明和四年（一七六七）五月刊（京…田原勘兵衛、河南四良右衛門）

印記…捧

近世詩學便覽二巻

和横小

919
ト353
1

白井篤治撰 松井方景校 明治一〇年（一八七七）三月版權免許、同四月刊（東京…松井方景藏版）

刊記に東京…鷹金屋清吉・長門屋亀七・京屋常七、大阪・村上真助列挙。印記…高橋藏書 *後藤（旧本間）家

旧蔵、国文学研究室寄贈

詩文良材五巻欠巻一

和中

919
ト350
4

大槻東陽（誠之）撰

明治一〇年（一八七七）一二月版權免許刊（大槻氏）何不成舎藏版

刊記には東京・袋屋亀次郎等一三肆列挙。印記：中野氏所藏章 *後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈
漢文幼學便覽二卷
和特小
D2 133
2

安田敬齋編 橋本〔海關〕（小六）校 田中義廉閱 明治一三年（一八八〇）一月版權免許刊（大阪：前川善兵衛、錦城書樓藏版）

銅版本。印記：千野 *千野直一氏寄贈

〔明治新選〕詩語碎金二卷續二卷

和中

919
卜 351
3

堤大介撰

明治一二年（一八七八）八月至一月版權免許刊（大阪：前川善兵衛）

銅版本。正編卷上裏表紙朱書「未第十五号ノ内也」 *後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

日本名家詩選七卷

和小

919
卜 352
3

〔首藤〕水晶（藤元昴）編 寛政一〇年（一七九八）五月刊（江戸：嵩山房小林新兵衛）

覆安永四年刊本。詩体別編成は唐詩選に倣う。朱句点あり。詩箋挿入「癸丑（大正二年カ）八月廿二日以事伺候

日光行宮謹賦／北峡天野國」とあり。識語：三州西尾／清水氏（墨滅）、shimidi（鉛筆書）、印記：穀

清水□、義言、徳不孤、本間、正行之印（陰刻）（他に墨滅印あり） *後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

皇朝八家文鈔〔八〕卷存卷三至四

和特小

D2 139
2

武内〔東仙〕（貞）編 〔明治一四年（一八八一）八月〕刊（甲府：温故堂）内藤〔傳右衛門〕

活版。順に柴野栗山・佐藤一斎・頼山陽・篠崎小竹・斎藤拙堂・阪井虎山・安積良斎・塩谷岩陰を収めるうちの、

山陽・小竹を存する。卷三裏表紙欠。印記：正行之印（陰刻） *後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

春經

和半縦長

B1
ト 224
1

林〔鶯峰〕撰

延宝五年（一六七七）写（太白山人〔佐久間洞巖〕）

春をテーマにした五経のパロディ。享保一六年（一七三二）五月洞巖自筆跋あり。印記…宇野氏臧書印、國分文庫、大泉珍藏、大泉藏（以上三顆國分剛二）

稱心病課

和大

919
ト 356
1

釈元政撰 明陳元贊評

〔江戸前期〕刊

自序中に「辛丑之春」（寛文元年）とあり。印記…中西□重、（鴉）（淡島寒月）、游戲廬（宮崎三昧）

〔紫溟先生詩集〕

和中

919
ト 357
1

高本〔紫溟〕撰

〔江戸中期〕写（一筆）

外題「拾玉圃」、見返・卷末「高本先生詩集」。朱句点。内容は肥後文献叢書二所収本文と同じ（ただし末尾一首を欠く）。

紫溟先生詩集（外）

和中

919
ト 358
1

高本紫溟撰

〔江戸中期〕写（一筆）

紙縫綴。裏表紙「高本李先生詩」。朱批点。内容は肥後文献叢書二所収本文と同じ（ただし末尾一首を欠く）。識語…小林藏本、印記…小林藏書

山陽文稿二卷

和中縦長

919
ト 348
2

頼山陽（久太郎）撰

明治二年（一八七八）九月御届同一一月刊（東京…金幸堂和田茂十郎）

竹紙風料紙、明治三年刊本の翻刻。同本および一二年山本榮輔刊本とは版式異なる。印記：高橋藏書 *後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

可月堂詩文稿□卷存卷四

和半

B1
↳ 225
1

香坂〔衡山〕撰

〔江戸後期〕写（寄合書）

稿本、「慎一樓」名入り野紙使用、〔自筆〕批点・合点・訂正加筆あり。第六張裏に明治一〇年一二月宮島誠一郎識語あり。

盡忠録

和半

919
↳ 344
1

齋藤竹堂（馨）撰 國分〔松嶼〕（平）校 白石時康点 明治一三年（一八八〇）九月版權免許同一四年七月刊（仙台：静雲堂伊勢安右衛門）

題詞洋紙石版、広告活版。筆写不明（本間某カ）詩稿一枚挿入 *後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

919
↳ 349
2

龜田鶯谷（保）撰 龜田英編 明治一六年（一八八三）七月出版御届刊（東京：龜田英）

活版本。題詞石版刷、印実捺。 *後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

花南小稿二卷附諸家唱和 和小縦長

D2
↳ 134
2

丹羽花南（賢）撰 森春濤校 明治一三年（一八八〇）三月序刊

料紙画仙紙、六つ目綴。印記：高橋藏書 *後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

〔坂田警軒詩文稿他旧蔵資料〕

和

B1
↳ 238
27

(番号は私意による)

【詩文稿類】(体裁は半紙本・紙縫綴・無表紙・一冊以外についてのみ記す)

1. 擬上某閣老書 文久三年(一八六三) 夏阪谷朗廬批
2. 擬上某閣老書・阿蘊山 鶴田皓批
3. 扶蘊論・送月樓記 大本一冊、朱墨二筆批
4. 晚成堂記(等一五篇) 九合一冊、目録あり、1至7〔朗廬〕批、8慶応二年(一八六六)二月菊池三溪批、9井上復斎・慶応二年七月安井息軒批
5. 趙武靈王論(等六篇) 明治元年(一八六八)八月復斎、憲、可軒批
6. 原儒(等三三篇) 大本半紙本混合二冊、目録あり、一部に〔朗廬〕・廣・某批あり、明治以降の草稿も含む
7. 文稿(外) 五篇、目録あり、信弘・某批
8. 草稿(外) 四篇、目録あり、〔朗廬〕批
9. 雞肋稿(外) 八篇、目録あり、一部に三島中洲批(移写)
10. 雞肋稿(外) 七篇、目録あり
11. 周公論(等七篇) 「大のや」二〇×一〇縹色刷柀目料紙、一部に中洲批(移写)
12. 嚴光論(等一七篇) 11.と同料紙、一部に西薇山・中村敬宇・五十川訥堂批(移写)
13. 偶稿(外) 一八篇および日南汗漫録(紀行文)、「土佐屋」一〇行縹色刷野紙

14. 〔詩稿〕(山遊揮汗餘事ほか) 五合一冊、詩稿および江戸明治の富士山詠詩を集めた「大芙蓉集」を含む
15. 〔詩稿〕
16. 有章堂記 「西尾活版所」一〇行綠色刷野紙、明治二年八月
17. 漫筆(外) 浅葱色無地表紙袋綴、一〇行墨刷野紙、東遊漫録(慶応元年至二年)ほか
18. 警軒詩稿〔等〕 浅葱色卍繫艶出表紙袋綴、一〇行上層付き墨刷野紙、薄葉
19. 〔文稿〕 布目型押斜刷毛目表紙袋綴、17. と同野紙、一部に宮原節庵・水元樹堂・敬宇・三溪批(移写)
20. 警軒備忘録 紫色菱丸繫艶出表紙袋綴、18と同野紙

【その他】

21. 片山猶存遺墨二葉(外) 一鋪 画仙紙に詩箋二枚(いずれも和歌を記す)を貼付、外題識語警軒筆
22. 警軒坂田先生墳誌 一鋪 池田尚撰 原寸大の原稿
23. 朗廬阪谷先生之肖像 洋紙厚紙一紙 石版刷写真
24. 警軒坂田先生碑 拓本一鋪 徳川慶喜題額・三島〔中洲〕撰・日下部〔鳴鶴〕書
25. 朗廬阪谷先生之碑 拓本一鋪 浅野長勲題額・三島〔中洲〕撰・日下部〔鳴鶴〕書・廣群鶴刻
26. 鰐水江木先生之碑 拓本一鋪 阿部正桓篆額・坂田〔警軒〕撰・五十川〔詡堂〕書・井龜泉刻
27. 下野足利學校聖像 拓本一鋪 落款印「新田大炊丞源義重二十三世」〔原徳純画印〕

王潤權歌 浦濱紀遊

和中縦長

本間香浦(健四郎)編

明治三四年(一九〇一)一〇月刊(寺泊・本間健四郎)

料紙画仙紙、活版、六つ目綴。(王)は大久保湘南撰、森槐南批、重野成齋・河田柳莊・柏田天麿唱和他、(浦)は本間香浦撰。印記…正行之印(陽刻) *後藤(旧本間)家旧蔵、国文学研究室寄贈

鹿友莊文集六卷

和大縦長

919
ト 347
6

日下勺水(寛)撰 館森(袖海)(鴻)校 大正一三年(一九二四)八月刊(東京…野田文之助)

活版本。七つ目綴。内篇卷一首ノド「西京 美濃部刻」、外篇卷一首ノド「西京 新烏丸夷川上ル 下村孝先刻」とあり。原帙入り。「贈從四位細井廣澤先生小傳」(大正一四年二月、東京府荏原郡玉川村青年團)ガリ版一枚刷(本間正行)ペン書入)および「昭和」二年九月三〇日消印の本間正行宛滿願寺執事葉書を挿入。 *後藤(旧本間)家旧蔵、国文学研究室寄贈

寒香一枝梅

和大

B1
ト 228
1

平松帛川(得一)撰

〔昭和二年(一九四六)二月〕写(自筆)

赤塚賜山、加藤梅城、「古城」坦堂らの名が見える。印記…平松得一、帛川

〈校訂〉本朝文粹一四卷目一巻

和大

919
ト 346
8

藤原明衡編 小杉梧邨校 明治一七年(一八八四)五月出版御届同八月刊(東京…報告堂大野堯運)

活版本。正保版に基づき、寛永本・金澤本および賜蘆書院本書入古写本本文等との異同を欄上に注記。印記…高

橋藏書 *後藤(旧本間)家旧蔵、国文学研究室寄贈

日本詩鈔(扉)存三巻

和中

B1
ト 233
1

〔西島蘭溪〕(鶴船)編

享和二年(一八〇二)正月写(自筆)

三冊合冊。第一冊…空華集・草山集、第二冊…紹述集拾遺・藍田集二稿・四溟集・徂徠集・猗蘭臺集（初稿至三稿）、第三冊…周南集・南溟集を抄出、朱合点・批点・評、青批点あり。第一・二冊末書写奥書あり。印記…西嶋氏記
巡禮日記
和半縦長
919
卜355
1

古城貞吉撰

昭和四年（一九二九）五月刊（古城貞吉）

活版。印記…鮫嶋藏書 * 国文学研究室寄贈

三家詩話（跋）

和太

920
卜8
1

石〔川〕大凡（之清）編
〔近代〕写（本間正行）

享保一一年（一七二六）刊本の写し。宋嚴羽撰滄浪詩話、明徐禎卿撰滄浪藝錄、明王世懋撰杭圃擷餘から成る。朱句点朱引。裏見返「文友堂製」印あり。某年九月六日付本間正行宛梅仙□書簡（本書返却のこと）挿入。印記…

正行之印（陰刻） * 後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

詩法纂論一〇卷（一名千金譜録要）

和中

921
卜302
2

清朱燮（飲山）撰 余丙照編 小野湖山校 岸田吟香点 明治一四年（一八八一）四月版權免許同六月刊（東京…

樂善堂書房岸田吟香）

末尾に樂善堂葯房広告および売捌書肆一覽あり。印記…本間、徳不孤、正行之印（陽刻） * 後藤（旧本間）家旧蔵、

国文学研究室寄贈

楚辭一七卷

唐中

921
卜310
4

漢王逸注 宋洪興祖補注

民国八年（一九一九）夏刊（上海…文瑞樓）

石印。用汲古閣本縮景印。原帙入り。鉛筆書入多し。印記：鮫嶋藏書 *国文学研究室寄贈

白樂天詩集五卷欠卷五

和特小

D2
卜141
4

唐白居易撰 近藤南州(元粹)編点 [明治二十九年(一八八六)四月]刊〔東京〕青木嵩山堂

活版。卷四馬食い。 *後藤(旧本間)家旧蔵、国文学研究室寄贈

朱文公校昌黎先生〔文〕集〔四〇卷附遺文集傳〕存卷二至四・二十至二十三 唐半

091
卜422
2

〔唐〕韓〔愈〕撰〔宋〕朱〔熹〕校異〔王伯大〕音釈〔元明〕刊

卷二十至二十三は後至元六年(一三四〇)刊(建安：日新書堂)092、卜60、11と同版後印(版面荒れ)、卷二至

四は同書の覆刻(ただし、09C/521、6の「正統十三年(一四四八)」刊本補配部分である卷二とは異版)。印記：

力莫如好／尚不愧齋／好莫如一(原尚不愧齋)

蘇東坡詩醇六卷

和小

D2卜1363

宋蘇軾撰 近藤南州(元粹)編 明治四〇年(一九〇七)一月刊(東京・大阪：青木嵩山堂)

活版。六つ目綴じ。外題「蘇東坡詩集」。唐宋詩醇に基づき諸家の評注を集成。 *後藤(旧本間)家旧蔵、国

文学研究室寄贈

鄭板橋全集(封面) 六卷

唐中

921
卜309
4

清鄭燮撰 民国十三年(一九二四)刊(上海・北京：掃葉山房)

石印。用司徒文膏刻本縮景印。板橋詩鈔(目録で二編とするが、第二編は范縣作・淮縣刻(版心「卷三」とする)・

真州雜詩八首併及左右江縣に分かれる)二卷、詞鈔・衢情十首・板橋題畫・與舍弟書十六通各一卷より成る。原

映入り。印記・鮫嶋藏書 *国文学研究室寄贈

慕萊堂詩文徵存〔一二〕卷存卷一至三

唐大

921
卜308
1

清〔李維翰〕編

〔清末〕刊

紅色料紙墨刷大字「李維翰」紙片挿入。

顯志堂稿一二卷首一卷附夢黍詩稿一卷

唐半

921
卜316
8

清馮桂芬撰

光緒二年（一八七六）刊（吳縣馮氏校邠廬）

封面題「顯志堂集」。首に家傳等あり。印記・讀書莊文庫

唐宋八家文讀本三〇卷存卷二十九至三十

和半

921
卜315
1

〔清〕沈德潛編

文化二一年（一八一四）刊（昌平坂）學問所藏板、〔江戸〕…和泉屋莊次郎

官版。朱墨書人多し。虫損大。朱識語・明治十四年一月十六日卒業、印記・小山散樵、□恣齋、容膝庵圖書記

新刊唐宋千家聯珠詩格二卷

和横（中本四つ切）

D2
卜138
2

宋于濟・蔡正孫編 阿部〔櫟齋〕（喜任）校点 明治二三年（一八八〇）三月版權免許同月刊（東京…齋藤榮作、

濱野貞助）

銅版。發兌人…山中孝之助。印記・高橋、正行之印（陰刻） *後藤（旧本間）家旧藏、国文学研究室寄贈

古文眞寶〔前集〕三卷同後集二卷

和特小

D2
卜140
5

〔宋黃堅〕編 闕名者点

明治三年（一八七〇）六月刊（京都…風月堂庄左衛門等四肆）

前後集末各同版刊記あり。一部に朱批点合点。印記・野田文庫 *後藤（旧本間）家旧藏、国文学研究室寄贈

魁本大字諸儒箋解古文眞寶前集一〇卷存卷一至五

和大

921
卜 307
1

〔宋黄堅〕編 闕名者点 〔江戸前期〕刊後印

五つ目綴。四周双辺無界一〇行一七字、白口双花魚尾、版心卷上（内題卷一至三）、卷中（同卷四至五）。外題「新板」古文前集「乾」。朱墨訓点注記。識語…本家村元屋、本家村本屋、印記…冲雲堂 *小川剛生氏寄贈

同前集存卷四至七

和半

921
卜 312
1

〔宋黄堅〕編 闕名者点 〔江戸前期〕刊

無注総ルビ、七行一五字。全三冊のうち中冊存。

同後集一〇卷

和半

921
卜 311
2

〔宋黄堅〕編 闕名者点 〔江戸前期〕刊

無注総ルビ、七行一五字。印記…業言（？）、穹石堂藏書

古文眞寶後集（目）二卷存卷上

和特小

D2
卜 137
1

〔宋黄堅〕編 中村峯南点 〔明治一二年（一八七八）一〇月〕刊（東京）常青堂（千村文助）

銅版本。無注、総ルビ。印記…高橋藏書 *後藤（旧本間）家旧蔵、国文学研究室寄贈

續文章軌範評林註釋七卷

和中

921
卜 304
3

明鄒守益輯 焦竑評 李廷機注 〔伊〕東藍田補訂 〔伊東〕惟和校 明治八年（一八七五）一二月版權免許刊（大阪）岡田茂兵衛

正編欠。各冊順に二、二、三卷を収める。印記…近藤圖書之印（墨抹消符上書）、本間 *後藤（旧本間）家旧蔵、

大阪・岡田茂兵衛

文録

和半

921
卜 313
1

闕名者編

〔江戸後期〕写（一筆）

外題「文録 論策」。縹色刷一五行罫紙（上層無界）使用。『唐宋八大家文讀本』等から論・策を抜粋。

摹刻文館詞林（外）

和大

B1
卜 230
1

〔勢多因幡守〕編

〔嘉永元年（一八四八）〕刊（〔大覚寺〕）

紙縫綴、封面欠。『影弘仁本文館詞林』所収阿部隆一「文館詞林考」五四〇頁以下に解説あり。印記：玩古齋清賞

〔縮写本〕文館詞林

和大

B1
卜 231
2

〔勢多因幡守〕編

〔嘉永二年（一八四九）〕刊（〔大覚寺〕）

無表紙紙縫綴。卷百五十七・六百六十二各一冊。同前所収阿部隆一「文館詞林考」五四一頁に解説あり。

〔増註唐賢〕三體家法（三體詩）三卷欠卷一

和大

921
卜 314
2

〔宋〕周弼編 〔元〕天隱圓至注 〔元〕裴庾増注 闕名者点 〔江戸初期〕刊

無刊記、一〇行二〇字。五つ目綴。朱墨書入あり。

唐詩選七卷 存卷五至七

和小

D2
卜 155
1

題明李攀龍編 〔服部南郭〕校点 文政九年（一八二六）秋刊（江戸・嵩山房小林新兵衛）

平仮名付本。表紙・見返に漢詩書入。

同

和小

921
卜 305
3

題明李攀龍編〔服部南郭〕校点 慶応三年（一八六七）正月刊、明治八年（一八七五）一二月版權免許印（東京・嵩山房小林新兵衛）

刊記に「寶曆八戊寅初夏元版」「定價廿錢」ともあり。四声・仮名附。印記…高橋藏書、正行之印（陰刻） *後藤（旧本間）家旧藏、国文学研究室寄贈

〈頭書圖彙〉講解唐詩選（見返）二卷

和中

921
ト 306
2

題明李攀龍編 下村訓賀点注 明治一六年（一八八三）一二月版權免許、同（一七）年一月刊（大阪…藜光堂此村彦輔）

銅版本。卷数は版心による。見返に「大阪響泉堂刻」とあり。 *後藤（旧本間）家旧藏、国文学研究室寄贈

註釋唐詩三百首四卷

唐中

921
ト 303
4

清蘅塘退士編 闕名者注 〔民国〕刊（上海…天寶書局）

洋紙石印。序に「民國四年乙卯秋初聞喟山麓書」とあり。帯図本。

*後藤（旧本間）家旧藏、国文学研究室寄贈

絶句解典故三卷

和小

D2
ト 135
1

服岐山（鳳翔）編 寛延三年（一七五〇）九月刊（京…向榮堂山田三郎兵衛、青雲館西村平八）

刊記卷下末にあり。朱引・朱注記あり。識語…克己齋藏、巖井、印記…正行之印（陰刻） *後藤（旧本間）家旧藏、

国文学研究室寄贈

柳南隨筆六卷續筆四卷

唐小

D2
ト 156
4

清王應奎撰

〔清末民初〕刊（上海…申報館）

鉛印。印記・鮫嶋藏書 * 国文学研究室寄贈

